

明治四十二年

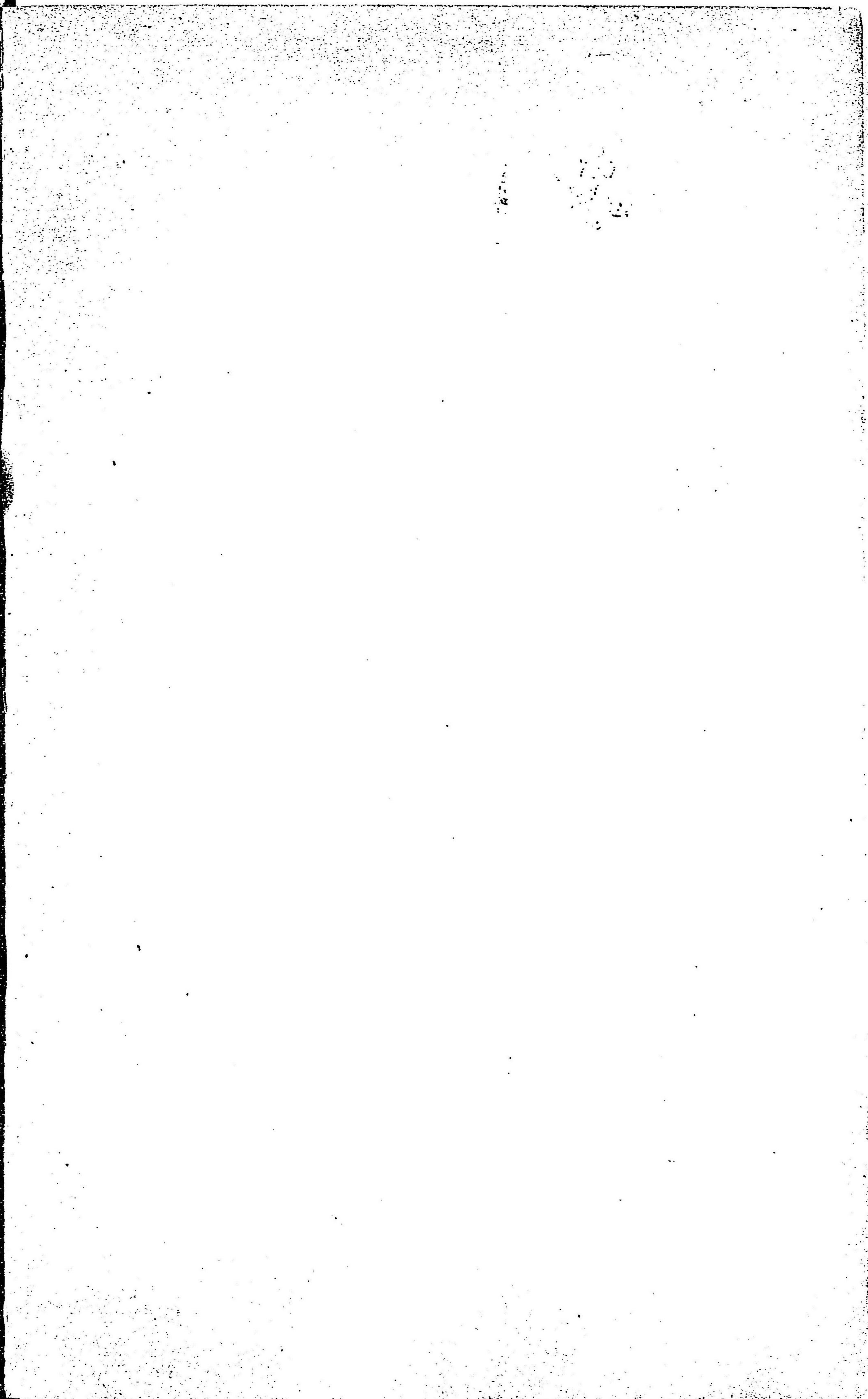
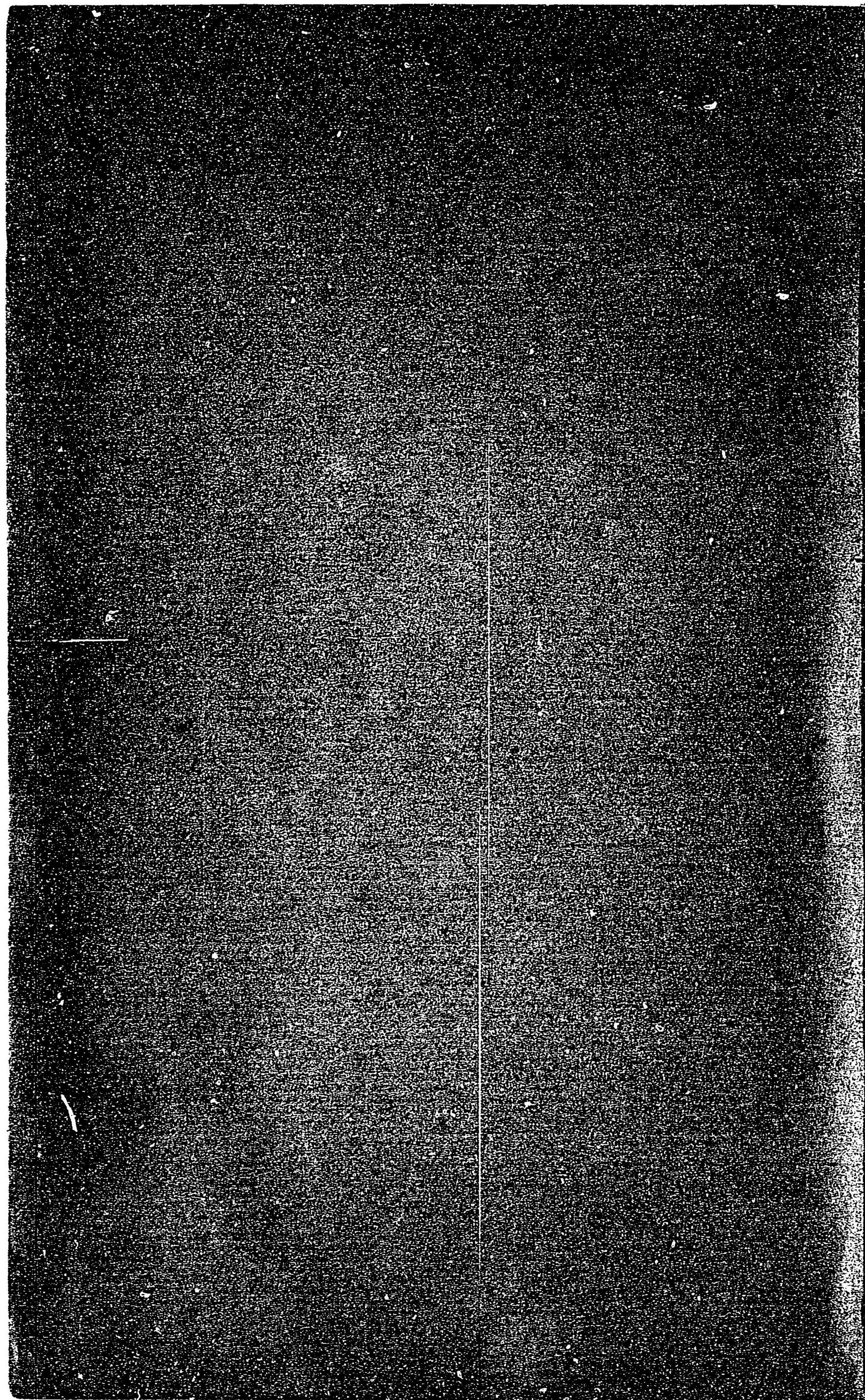
中學校入學試驗問題集

- ◎ 師範學校
- ◎ 高等女學校
- ◎ 工
- ◎ 農學校
- ◎ 商業學校
- ◎ 中



大阪

此村欽英堂發行



特26

175

明治四十二年度 中學校入學試驗問題集目次

○福岡縣小倉師範學校豫備入學試驗問題	一
○福岡縣立中學明善校入學試驗問題	六
○福岡縣立豐津中學校入學試驗問題	九
○福岡縣立中學傳習館入學試驗問題	十四
○福岡縣立東筑中學校入學試驗問題	十八
○福岡縣立嘉穗中學校入學試驗問題	二十一
○福岡縣立小倉中學校入學試驗問題	二十六
○福岡縣立朝倉中學校入學試驗問題	三十
○福岡縣立福岡工業學校入學試驗問題	三十四
○福岡縣立福岡工業學校入學試驗問題	三十八
○福岡縣立小倉工業學校入學試驗問題	四十三

明治
42 9 28
丙寅

目次

○福岡縣立福岡農學校入學試驗問題	四十八丁
○福岡市立福岡商業學校入學試驗問題	五十一丁
○市立久留米商業學校入學試驗問題	五十四丁
○福岡縣立福岡高等女學校入學試驗問題	五十六丁
○縣立久留米高等女學校入學試驗問題	六十一丁
○福岡縣立小倉高等女學校入學試驗問題	六十五丁
○福岡縣立柳河高等女學校入學試驗問題	六十九丁
○大分縣師範學校入學豫備試驗問題	七十四丁
○同 本試驗問題	七十六丁
○大分縣女子師範學校豫備入學試驗問題	七十九丁
○同 第一部本科入學試驗問題	八十一丁
○大分縣立大分中學校入學試驗問題	八十五丁
○大分縣立中津中學校入學試驗問題	八十九丁

○大分縣立杵築中學校入學試驗問題	九十三丁
○大分縣立臼杵中學校入學試驗問題	九十五丁
○大分縣立竹田中學校入學試驗問題	九十七丁
○大分縣立農學校入學試驗問題	百一丁
○大分縣立農林學校入學試驗問題	百三丁
○大分縣立高等女學校入學試驗問題	百五丁
○佐賀縣師範學校入學試驗問題	百七丁
○佐賀縣立唐津中學校入學試驗問題	百十二丁
○佐賀縣立小城中學校入學試驗問題	百十五丁
○佐賀縣立佐賀農學校入學試驗問題	百十八丁
○佐賀市立佐賀商業學校入學試驗問題	百二十一丁
○縣立商船工業學校分校入學試驗問題	百二十五丁
○佐賀縣立佐賀高等女學校入學試驗問題	百三十丁

○私立成美高等女學校入學試驗問題……………百三十三丁

○熊本縣師範學校^{本科第一部}入學豫備試驗問題……………百三十六丁

○同 入學本試驗問題……………百三十九丁

○熊本縣立中學濟々費入學試驗問題……………百四十五丁

○熊本縣立熊本中學校入學試驗問題……………百四十九丁

○熊本縣立鹿本中學校入學試驗問題……………百五十二丁

○熊本縣立玉名中學校入學試驗問題……………百五十五丁

○熊本縣立八代中學校入學試驗問題……………百五十九丁

○熊本縣立工業學校入學試驗問題……………百六十三丁

○熊本縣立熊本農業學校入學試驗問題……………百六十九丁

○熊本縣立球磨農業學校入學試驗問題……………百七十三丁

○熊本縣立阿蘇農業學校入學試驗問題……………百七十六丁

○熊本縣立商業學校入學試驗問題……………百七十八丁

○熊本縣立高等女學校入學試驗問題……………百八十二丁

○宮崎縣立宮崎中學校入學試驗問題……………百八十五丁

○宮崎縣立都城中學校入學試驗問題……………百八十七丁

○長崎 中學校入學試驗問題……………百九十七丁

○長崎縣立中學玖島學館入學試驗問題……………百九十四丁

○長崎縣立島原中學校入學試驗問題……………二百丁

○長崎縣立五島中學校入學試驗問題……………二百三丁

○長崎縣立中學猶興館入學試驗問題……………二百六丁

○長崎縣立高等女學校入學試驗問題……………二百八丁

○市立長崎商業學校入學試驗問題……………二百十一丁

○同 二年編入試驗問題……………二百十四丁

○鹿兒島縣師範學校^{本科第一部}入學豫備試驗問題……………二百十八丁

○同 本科本試驗問題……………二百二十丁

○同 本科第二部入學試験問題……………二百二十三丁

○同 教員養成講習科……………二百二十五丁

○縣立第一鹿兒島中學校入學試験問題……………二百二十八丁

○縣立第二鹿兒島中學校入學試験問題……………一百三十丁

○鹿兒島縣立川邊中學校入學試験問題……………二百三十二丁

○鹿兒島縣立川内中學校入學試験問題……………二百三十六丁

○鹿兒島縣立加治木中學校入學試験問題……………二百三十九丁

○鹿兒島縣立大島農學校入學試験問題……………二百四十二丁

○鹿兒島縣立高等女學校入學試験問題……………二百四十四丁

○鹿兒島市立女子興業學校入學試験問題……………二百四十七丁

目次終

明治四十二年 中學校入學試験問題集

(明治四十二年度)

○福岡縣小倉師範學校豫備入學試験問題

◎國語科

(讀ミ方)

次ノ文ヲ解釋セヨ

(一)人に對して屈せず撓まず大丈夫の眞骨頭を存じて左顧右眴人の毀譽褒貶に動搖せざるを剛といひ事に當りて活潑々地直前馳突して逡巡逃避することなきを健といふ剛健は男兒の徳なりされど剛といひ健といふも正理正道を基礎とせざればこれ單に匹夫の勇のみおよそ正理正道は天下の公なりわれ一人の所有にならずこれその大なる所以なり剛健正大の四徳を圓滿に具足するを剛健正大の氣象といふ

(二)次ノ熟語ノ意味ヲ説明セヨ

異口同音、共同生活、境遇、感覺、封鎖、匹敵、操縱、撮要、親權、公使

●小倉師範學校

(三) 次ノ文字讀方ヲ記セ

駐劄、囑託、普請、割烹、播鉢、陽炎、雲母、鯨、鯨、鮎

(四) 次ノ假名ニ漢字ヲアテヨ

ヲヂ、ヲヒ、ザシキ、エンガハ、ザル、カゴ、ユズ、リンゴ、ケンチヤウ、ケイサツシヨ

(五) 次ノ口語ノ文ヲ文語ノ文ニ改メヨ

智者デナクテモソレダケハ知ルコトガデキヤウ
ドウシテソソナコトハアリハシナイ

◎綴リ方

一、勉強と健康 (普通文体)

二、書籍ヲ買入方ヲ在京ノ友人ニ依頼スル文 (候文体)

◎書キ方

迎春風物新

右ヲ半紙一枚堅形二行五字詰トシ楷書体ヲ前行ニ行書体ヲ次行ニ認ムベシ

注意

一用紙ハ各人二枚ヅ、

一反古タリトモ互ニ用紙ヲ授與スルコトヲ嚴禁トス

◎算術科

$$(一) \left\{ 18 \times \left(\frac{1}{4} - \frac{2}{3} \right) \right\} + \frac{1}{2}$$

(二) 四十八人ニテ二十八日間ニ完成スベキ事業アリ最初ハ豫定通りノ人数ヲ使役シ六日ノ後更ニ七人ヲ増シテ其後ハ八日間作業セシメタリ豫定通りノ時日ニ成功セシムルニハ此時幾人ヲ減スベキカ

(三) 河岸ニ住ム人一日ノ休暇ヲ得テ上流ノ或地へ遠足ヲ試ミ往路ハ毎時一里半ノ速サニテ歩ミ先方ニテ三時間遊ビ歸路ハ毎時二里半ノ速サノ河舟ニ乗リテ下レリ而シテ往復十一時間ヲ費シタ歩ミタル距離幾里ナルカ、但往復ノ路程ハ相等シトス

(四) 自轉車ニテ十五時間走リテ若干里ニ達セリ歸路ニハ前速度ノ二倍ニテ三時間程ト六里ト

ヲ走リテ全道程ノ半ニ達セリトイフ然ル時ハ全道程幾何ナルカ
 (五)十八金ノ金塊十二枚ヲ得ントシテ二十二金ノ金塊ト十六金ノ金塊トヲ熔カシ合スルニ各
 幾多ツ、用フベキカ、但十八金トハ二十四中純金ノ量十八ナルヲ云フ其他之ニ準ス

◎日本歴史科

- (一)日本武尊ノ西征ノ顛末ヲ述ベヨ
- (二)頼朝ガ守護地頭ヲ置キシ理由及ビ其職務ヲ説明セヨ
- (三)天津條約トハ如何ナルモノカ

◎地理科

- (一)本邦陸軍ノ配置ヲトフ
- (二)韓國ノ政治ニツキテ知レル所ヲ記セ
- (三)世界ニ於テ左ノ物産ノ著名ナル産地ヲアゲヨ
 - 1 麥
 - 2 甜菜糖
 - 3 珊瑚
 - 4 綿
 - 5 羊毛
 - 6 金

7 銅

8 石炭

9 絹織物

10 葡萄酒

◎理科

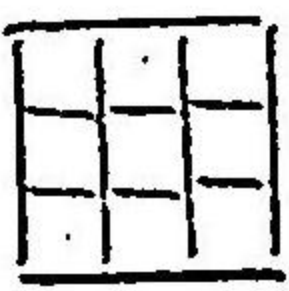
- (一)稻ノ果實ニツキテ説明セヨ
 - (二)八脚蟲類ト六脚蟲類トニツキテ其相違ノ點ヲアゲヨ
 - (三)手面鏡ニ像ノ映ズル理ヲ示ス
 - (四)化學上中トハ如何例ヲアゲテ説明セヨ
- 注意(一)(二)及(三)(四)ハ別綴ニ認ムベシ

◎圖畫科

(自在畫)

一、線條ヲ主トセル描方ニ依リ(スチバカリノカキカタデ)海軍形ノ生徒帽子ヲ寫生セヨ
 但毛筆畫鉛筆畫隨意

◎用器畫

- (一)正確ナル書法ニ依リ ヲ圖セヨ 但シ大小隨意
- (二)三角形ノ板ヨリ最大ノ圓形ヲ切り抜ク圖式ヲ記セ

◎全入學本試験問題

◎修身科

- (一)教育ニ關スル 勅語ノ中ニ出デタル主要ナル諸徳ヲ列擧スベシ
- (二)自己ノ徳ヲ修メントスルニハ如何ナル心得アルベキカ尙之レニ付キテ適當ナル例話アラバ附記スベシ

◎國語科 (讀方)

- (一)次ノ文章ヲ正確ニ解釋セヨ
 勤儉ヲ適當ニ行ヘバ家道漸ク裕ニ倉廩實チ衣食足り禮節ヲ知り榮辱ヲ知ルベクシテ其修身ニ益アルコト論ヲ俟タズ加之身体ノ健康ヲ保持スル上ニモ亦裨益多カルベシ蓋シ勤勉ナレバ閑居シテ不善ヲナス違ナク儉約ナレバ飲食ニ制限アリテ腸胃ノ不和ヲ來スコト少カルベシ乃チ知ル勤儉ノ身體ヲ養フニ必要ナルコトヲ
- (二)次ノ語ヲ説明セヨ

楨杆、協贊、幕僚、商標、千木

(三)次ノ語ノ讀方ヲ記セ

鐵葉、粗板、篋、碼、基瓦

(四)次ノ文字ノ意味ヲ問フ

刀及、匆夕、幼幻、汲扱、辨辨

(五)次ノ語文ヲ適當ナル文語文ニ改メヨ

- イ、行く人が多しならば私も行かう
- ロ、男としてそんないやしいことはされまい
- ハ、自分はいやしくても心さへきれいなら尊き人といふことができやう

◎綴方

(一)普通文 田舎

(二)日用文 入學試験準備を友人に尋ねる文

◎算術科

- (一) 姉妹アリ弟ヲ供ヒ粟拾ヒニ行キシニ姉ハ拾ヒシ全量ノ八分三妹ハ十八個弟ハ姉ト妹トノ和ヨリハ六個少ク拾ヒタリト云フ姉及弟ノ拾ヒタル數ハ各々幾何ナルカ
- (二) 某數アリ之二十三ヲ加ヘ五ニテ除シ其商ヨリ七十四ヲ減ジ得タル差ヲ二倍スレバ五十八トナル某數何程ナルカ
- (三) 元金若干圓ヲ年利一割二分ニテ二年八ヶ月間貸シ置キ利息百拾五圓貳拾錢ヲ受取リタリ元金ハ何程ナルカ
- (四) 甲乙ノ人夫アリ共同シテ或ル仕事ヲナスコト五日間ニシテ其三分ノ一ヲナシ殘業ヲ乙一人ニテナシ十六日ヲ費セリトイフ此仕事ヲ甲乙各一人ニテナストキハ各々幾日ヲ要スルカ
- (五) 甲乙兩人ノ歩ム速ノ比ハ九ト十トニシテ今甲ガ日ニ八時ヅ、歩ミテ百四十四里ノ道ヲ十五日ニ行クトセバ乙ハ日ニ七時ヅ、歩ミテ二百五十二里ノ道ヲ行クニ何日ヲ要スルカ

◎福岡縣立中學明善校入學試驗問題

◎算術科 (計算、其一)

- (1) 五秒間ニ十二間ノ速サバ一時間ニ幾里幾町ノ速サニ當ルカ
- (2) 一年(三百六十五日)ノ間ニ參百拾五圓ヲ得タル職人アリ平均一日ノ收入如何但シ厘位ヲ求メ以下四捨五入セヨ
- (3) $14\frac{3}{8} - 1\frac{3}{4}$ ヲ $14\frac{3}{7} \times 5\frac{3}{5}$ ニテ割レ

◎算術科 (計算、其二)

- (1) $2.7 \times (148 \div 40) \times (239 + 26 - 267) \div (1.43 - 0.89)$ ヲ計算セヨ
- (2) $10273 \div 29$ ニテ割リ整数ノ商ト剩餘トヲ求メヨ
- (3) $5 + \frac{2}{7 - \frac{2}{3}}$ ヲ最簡ニセヨ

◎算術科 (應用、其一)

- (1) 商人アリ物品ヲ仕入レ第一回ニ若干圓ヲ拂ヒ第二回ニハ前ヨリ參拾五圓多ク拂ヒ第三回ニハ第一回ト第二回トニ拂ヒタル合計金高ト等シキダケ拂ヒタルニ總計金參百五拾圓トナレリト云フ最初ニ拂ヒシ金高ヲ問フ
- (2) 甲槽ニハ水九石六斗乙槽ニハ水一石二斗ヲ入ル今若シ甲ヨリ毎時六斗ヅ、乙ニ流レ込ムモノトスレバ幾時ノ後乙ノ水ガ甲ノ三倍トナルカ
- (3) 金壹圓六拾貳錢ノ郵便料金トシテ拾錢切手ト四錢切手トヲ混ジテ貼ルニ其四錢切手ノ數ハ拾錢切手ノ數ノ二倍ナリ各幾枚ナルカ

◎算術科 (應用、其二)

- (1) 甲地ヨリ乙地ニ旅行セシニ往クニハ毎時二里ヲ走ル人力車ニ乘リ歸路ハ毎時三里ヲ走ル馬車ニ乘リ總計十時間ヲ費シタリト云フ甲乙兩地間ノ距離如何
- (2) 四百二十六人ヲ甲乙丙ノ三組ニ分ツニ甲組ハ乙組ヨリ十四人多ク丙組ハ乙組ノ二倍ナ

ラシメントス各組ノ人數如何ナルカ

- (3) 成人所持金ニテ一個ニシキ銀錢五厘ノ卵百三十七個ヲ買ハントセシニ卵十五個ノ代金ト外ニ七錢ヌケ不足セリト云フ此人ノ所持金ハ何程ナルカ又問フ此人ノ買ヒ得ベキ卵ハ幾個ナルカ

◎國語科 (一時間)

- (一) 左ノ漢字ヲ寫シトリ右傍ニ假名ヲツケ下ニ各説明ヲナセ
武運、分封、廻廊、驅逐、豪農、激戰、援助、隱顯自在、焰、無盡の富

□左ノ文章ヲ説明セヨ

花の如くに榮えたる昔の面影を残す
 しんしんたる樹木の間に見え
 をりからの夕月雪上に映じて美しくさいはんかたなし
 こんかぎりの力を出して船をおす
 里子をもらひて虐待す

(三)左ノ文ヲ解釋セヨ

- イ、率先して勤儉を行ひ
- ロ、崇敬することはいふに及ばず
- ハ、暗夜などに乗じて魚形水雷を發射す
- ニ、朝日さすかたへは消えてのき高き家かげに残る霜の寒けさ

◎書取科

左ノ片假名ヲ漢字ニ書キカヘヨ

- イ、がらすは、ニンゲン ガイラクのチチ、ガクモン シンボのハハ
- ロ、コンニチ ゴゴ ササヤマジンシヤ ケイダイ マデ サンボいたしませう
- ハ、カンシンなモハン ジドー
- ニ、ランジュホーショーをサツけてゼンコーをシヨース
- ホ、ボシンシヨーシヨにはチージツギョーにフクシキンケン サンをヲサメといふオコ

トバがあります

◎作文科

害虫ト益虫 (文體隨意、假名ハ片假名ヲ用フベシ)
 中學校を卒業せし人を祝する文 (手紙の文)

◎習字科

荒怠相誠自彊不息

◎日本地理

- (一)柳行季、石油、陶器、ノ主ナル産地一ケ所ツ、ヲ舉ゲ且ツ其何縣ニ屬スルカヲ記セ
- (二)關ヶ原、小坂、別府、ノ著名ナル所以ト其所屬縣名トヲ記セ
- (三)イ、河ハ人間ノ生活上ニ如何ナル便益アリヤ
- ロ、本邦ニ於テ通舟ノ便アル河ノ名五ツヲ記セ

◎福岡縣立豊津中學校入學試驗問題

◎國語科 (其一)

(一)八咫の御鏡は天つ日つぎのしるしとして我が皇祖の手づから皇孫に授けたまひしものなり彼のしんしんたる古き杉のおひしがりてそゝるに崇敬の心を起さしむる内宮の御神體はこれなり

(二)白扇さかさまに懸る東海の天

◎同 (其二)

左ノ讀方ト解釋トヲ記セ

イ、漁村 ロ、彩色 ハ、謁見 ニ、障礙 ホ、改過

左ノ文中漢字ノ誤リ、又ハ其用法ノ違アラバ其字ノ傍ニ訂正ヲ加ヘヨ

兵役に服し祖税を修むるは國民たるもの盡すべき當然の勉なり

左ノ文中「」ヲ附ケタル語ニ漢字ヲアテヨ

私は今日のアカツキにトナリノヤブの梅のユズエにウグヒスのシキリにサヘヅル聲をネ
ドコの中でメヅラシク聞きました

◎作文

體育ニツイテ記セ

恩師の安否を伺ふ文

◎習字

治家以勤儉待人以和謙 明治四十二年三月二十五日敬書

◎地理科

- (一)本邦ニ於ケル平野ノ有名ナルモノヲ舉ゲテ其平野ヲ流ル河川ノ重ナルモノヲ記セ
- (二)本邦ニ於ケル重ナル貿易港十以上ヲ地方別ニ列記セ
- (三)左記ニ就テ知ル所ヲ記セ

足尾、桐生、敦賀、宇治山田、三田尻、直方、三池

◎算術科 (心算)

- (1) $3.78 \times 500 =$
- (2) 今日カラ六十月日ハ何月何日ニ當ルカ
- (3) $1545 \div 15 =$
- (4) $\frac{1}{2} + \frac{2}{3} - \frac{3}{4} =$
- (5) 筆三本ノ價七錢五厘ナルトキ十二本ノ價イクラカ

◎算術科 (運算)

- (1) 3.1416×78.54
- (2) $58692 \div 157$ ヲ小数二位ニ位マテ求メ以下四捨五入セヨ
- (3) 330メートルノ幾町幾間幾尺ニ當ルヤ
- (4) $\frac{3977}{5917}$ ヲ約セヨ

(5) $\left(\frac{1}{8} + 12\frac{1}{4} - 10\frac{1}{3}\right) + \left(2 - \frac{1}{3}\right)$ ヲ簡單ニセヨ

◎算術科

- (一) 二十里三十町相隔リタル東西兩地ヨリ同時ニ相向ツテ出發シタル甲乙兩人アリ毎時甲ハ一里八町乙ハ三十一町ツ、行クトキハ何時間ノ後兩人相會スルカ
- (二) 五拾錢銀貨ヲ縦ニ二十四枚横ニ十六枚ツ、四角ニナラブルトキハ此總金高何程ナルカ
- (三) 或ハ金高ノ五分ノ四ト三分ノ二トノ差ガ五拾圓ナレバ其金高何程ナルカ
- (四) 兄弟三人アリ金五拾貳圓ヲ分ツニ次郎ハ太郎ヨリ五圓少ク三郎ハ次郎ヨリ拾圓少シトイフ各幾何ナルカ
- (五) 電報料ハ市外ニ於テハ十五字以内ナレバ貳拾錢ニシテ五字以内ヲ加フル毎ニ五錢ヲ増ス今三十七字ノ電報ヲカクルトキハ電報料幾何ナルカ

○福岡縣立中學傳習館入學試驗問題

◎國語科 (講讀)

(一) あ、便船 い、粘土 う、粗板 え、難所 お、脚絆

右讀方の假名を附し講義すべし

(二) 神殿はすべて古代風の建築にして檜の白木にて造り柱は地を深く掘りて立てたりまた屋根は茅にてふき棟の兩端には千木とて二本の木をうちちがへたるものありこの神殿は二十年ごとに改築せらるれどもかつてそのさまを改めたることなし

右講義すべし

(三) 車掌 離宮 屑屋 要害 廻廊

右コーギすべし

(四) おくるにも いぬるにも ラッパのあいづあり、そのをりごとに點呼ありて紀律いと正し

◎書取

(一) 東シヨ一宮その他のシュデンギョクローロージユの間にインケンしてケシキいはんかたなし

(二) がらすはらんぶ クスリピン サラ こっぶ カシミ デンキト一のほや マドのイタ
がらすなどのルイよりケンビキョ一 ポーエンキョ一及シャシンキカイ等に用ふるれんす
などヒロク用ひらる

(三) センイ ビョーブ ッ、ンデ スイセン ショトコ ツリバリ ポーチャ一 セイミツ ク
ヨ一 ギゲイ

◎算術科

- (一) 間口五間半奥行八間ノ地面ハ幾坪ナルカ
- (二) 一里ノ道ヲ行クニ四十八分ヲ要スル人午前七時ヨリ午後五時迄ニハ何里ヲ行クカ但シ途中ニテ一時三十六分間休息スルモノトス
- (三) 或ル金高ヲ甲乙丙三人ニ分ツニ甲ハ其ノ三分ノ二ヲトリ乙ハ残りノ五分ノ三ヲトリ丙ハ

殘金百七拾圓ヲ得タリトイフ各ノ取前如何

(圓)或品物ヲ貳圓八拾八錢ニ賣ルトキハ二割ノ利益アリト云フ何程ニ賣ラバ二割五分ノ利益

アルカ

(1) $40.05 - 27.95 + 17.38 \times 4 \times 1.5 \div 13.2$

(2) $(1\frac{1}{8} + 2\frac{1}{12} + 3\frac{1}{16}) + (1\frac{1}{10} - \frac{7}{15})$

(3) $4\text{里}3\text{町}20\text{間} \div 56\text{間}4\text{尺}$

(4) 一海里ハ何町何間何尺ナルカ但シ一海里ハ 16.975町ナリ

◎地理科

(一)九州島ニアル開港場及縣廳所在地

(二)左ノ地名ニツキテ知レルコトヲ書ケ

イ、小樽 ロ、碓氷峠 ハ、澎湖島

◎作文科

散步 (記事文)

返却の書籍に添ふる手紙

◎習字科

人間快樂の父學問進歩の母

◎福岡縣立東筑中學校入學試驗問題

◎算術科 (計算)

(1) 赤 $\frac{3696}{8778}$ ヲ約分セヨ

(2) 黄 $(\frac{3}{8} + \frac{5}{6}) \times 10$ ヲ $(3\frac{7}{10} - \frac{4}{5}) \div 0.24$ ヲ割レ

(3) 青 $17305 \div 48$ (小數第一位ヲテ)

◎東筑中學校

(4) 白 5里18町. 10里20町. 7里30町. 10里18町. ノ和ノ五分ノ一

何里何町何間ナルカ

運算及答ヲ明スルカニキテラハセ

◎算術科 (應用)

(1) 赤 職工アリ一週間働キテ四圓五拾五錢ノ賃錢ヲ得タリト云フコノ割合ニテ十五日間働カバ何程ノ賃錢ヲ得ベキカ

(2) 黄 小包郵便一個ノ田方ハ一貫五百匁ヲ超スルコトヲ得ズ今田方六キログラムノモノハ小包郵便トスルコトヲ得ルカ。若シ得ザレバ幾匁ダケ重スルカ
但シ一キログラムハ $\frac{4}{15}$ 貫ナリ

(3) 白 醬油一升貳拾錢ノモノ一石ニ斗ト一升貳拾五錢ノモノ一石五斗トヲ仕入レ之ヲ混合シ四圓六拾五錢ノ利ヲ得テ之ヲ賣ラントス一升賣價何程トスベキカ

(4) 青 織入机ヲ買ヒシニ定價ノ二割引ニテ貳圓四拾錢ヲ拂ヒタリト云フ此机ノ定價何程ナルカ

運算及答ヲ明カニキテラハセ

◎國語科

(一) 我が國の工業漸く盛なりといへども器械の精良なるものはなほ多く外國より輸入せらる
と聞くものに遺憾の事などぞや

(二) はやる勇氣はたわまねど疲れし身をば如何にせん命を塵と戦ひし勇士の最期をあらはれな
る

(三) 左ノ文字ニ讀方ヲツケ且ツ解釋セヨ

供養 行在所 勤儉 逸事 織維

(四) 左ノ文字ノ區別ヲ記セ

住往 傳博 枕枕 群郡 護獲

◎書取

左ノ文ノ——印アル處ヲ漢字ニ書キ改メヨ

(一) シュジョノコンナンニクツセズシテケンキユヲカサネツヒニクワンゼンナルタイホーヲハツメイセリ

(二) フケツナルイフクハヨクセンダクスベシ

左ノ漢字ニ誤アラバ正セ

廢物利用

瀛車

親功

商業繁盛

暑中休暇

◎作文科

(一) 衣服

(二) 雜誌ヲ賞ヒタル禮狀

◎習字科

夫孝徳之本也教之所繇生也

◎地理科

(1) 左ノ語ヲ説明セヨ

イ、赤道

ロ、開港場

ハ、火山

(2) 九州地方ノ縣名ト縣廳ノ所在地ヲ記セ

(注意) 右二問ハ半紙ニ書ス可シ

* * * * *

(1) 我が國ノ長サ、廣サ(面積)及ビ人口數ヲ問フ

(2) 左ノ各ニツイテ記セ

イ、コルサコフ

ロ、基隆

ハ、太宰府

ニ、浦賀

(注意) 右二問ハ郵紙ニ書ス可シ

○福岡縣立嘉穂中學校入學試驗問題

◎讀書科

- (一) いらかは雲井にそびえて千歳の後なほ人をしてその結構の壯麗なるに驚嘆せしむ
- (二) そんなことでは財産を殖すことはおろか先祖の心づくしもほとんどむにしてしまふであらう (右二問講義)

(三) 傍に讀假名をつけ、下に意義をかけ

廢物利用 驅除 面影 伶俐 兵糧

(四) 片假名の傍に適當なる漢字をかけ

ケンゴなるイシガキもハカイしたり

このキカンシヤはトクベツにおほきい

ウラモンよりシツニユウするをキンス

◎習字科

入學試驗明日終了可致候

番號

◎作文科

復習會へ入會を勧むる文

我が最、愉快ニ思ヒシコト

◎算術科

(1) 3里23町45間2尺ノ七倍ハ幾何 (運算。答)

(2) 或人日給ノ $\frac{3}{4}$ ヲ費シテ残リテ毎日貯蓄シ一ケ年ノ終リニ其貯蓄高五拾四圓七拾五錢ニ達セリ此人ノ日給幾何 (運算。式ト答)

(3) $5389.846 + 68.2$ ヲ運算セヨ
(運算。答)

(4) 成人地面 120坪ヲ若干圓ニテ買ヒ入レ之ヲ或ル直段ニテ賣リテ60圓ノ損失ヲ被レリ若シ坪12圓ニ賣シナラバ384圓ノ利益ヲ得ベキ筈ナリシト云フ。一坪ノ原價及賣價各幾何
(運算。式ト答)

◎算術科

(1) $47090 \div 5.036$ ヲ掛ケヨ
(運算。答)

(2) 或處迄ノ距離ヲ步數ニテ測定セシニ2565步アリ。今一分間ニ114步シテ一歩ノ長サ2尺5寸トセバ此距離ハ何町何間何尺ナルカ又之ヲ行クニ要シタル時間幾何
(運算。式ト答)

(3) $18 \times \left(4\frac{1}{5} - 3\frac{2}{9}\right) \div 2\frac{1}{5}$ ヲ簡單ニセヨ
(運算。答)

(4) 自轉車ニテ午前九時ヨリ正午迄ニ十三里半ヲ行キ一時間休憩シタル後更ニ同シ速サニテ午後一時ヨリ午後五時迄行カバ午後ノ行程如何
(運算。式ト答)

◎地理科

(一) 別紙九州白地圖ニ縣廳所在地ト開港場トヲ記入セヨ (半紙ニ印刷ノ九州略圖一枚渡ス)

(二) 左ノ地名ニツキ知レルコトヲ記セ

桐生 敦賀 竹敷 淡水 夕張

(三) 臺灣ノ重要物産五個以上ヲ記セ

(四) 本邦ニテ左記ノ物品ヲ多ク産スル地ヲ府縣名ニテ記セ

石油 生糸 陶器 銅

○福岡縣立小倉中學校入學試驗問題

◎國語科 (講讀) (一時半)

(一)左ノ漢字ニ讀方ヲ施セ

埋む 掩ふ 拾ふ 握る

(二)左ノ漢字ニ讀方ヲ施シ且ツ解釋ヲ記セ

變遷 批評 推薦 議決 居留民

(三)自然の美と人工の美とをかぬ

(四)忠敬は率先して勤儉を行ひ遂に家産を恢復せり

(五)額に汗して食ふとはわれ／＼の須臾も忘るべからざる教なり

◎書取

(一)誤字アラバ正セ

學術 帽子 複習 豊年

(二)左ノ傍線ヲ施セモノニ漢字ヲ附セヨ

イ、ウンドー | ジョー | ノ | ケイ | シ | ヲ | ゴ | ラ | ナ | サ | イ

ロ、 | レ | ン | タ | イ | キ | リ | ヲ | ダ | ン

ハ、 | ヲ | グ | ヒ | ス | ヒ | バ | リ | カ | ラ | ス | イ | ネ | ム | ギ | ソ | バ | ア | ハ

◎作文科 (一時五十分)

(記事文) 昨日ノ日記

(日用文) 土産物を贈るに添へて

◎習字科 (四十分)

(楷書ニテ認メヨ)

造次克念

戰兢自持

◎算術科 (計算) (一時間半)

- (1) 2.3ト57.1トノ積ヲ以テ0.013133ヲ割レ
- (2) 185ト333トノ最小公倍数ヲ求メヨ
- (3) $(3\frac{7}{8} + 2\frac{1}{12} - 4\frac{1}{3}) \div \frac{1}{8} =$ ヲ計算セヨ
- (4) (18町48高+19町21間) ÷ 5町27間 = ヲ計算セヨ

(1)ト(2)トヲ一枚=(3)ト(4)トヲ他ノ一枚=記セ

◎算術科 (應用) (一時間半)

- (1) 鉛筆一ダース(十二本)ノ價拾八錢ナルトキハ此ノ割合ニテ七本ノ價幾何ナルカ
- (2) 甲乙兩人ノ所有金ハ合計六圓五錢ニシテ甲ノ所有金ハ乙所有金ノ一倍半ナリ兩人ノ所有金各々幾何ナルカ
- (3) 縦一町五十間横一町二十七間ナル屋敷ノ坪數ハ何程ナルカ
- (4) 或ル人東西兩市ノ間ヲ旅行セシニ其ノ四分ノ三ハ流車ニテ其ノ二分ノ四ハ馬車ニテ行キ殘リ十五里ハ步行セリト云フ然ラバ兩市ノ距離ハ何里ナルカ

(1)ト(2)トヲ一枚=(3)ト(4)トヲ他ノ一枚=記セ

◎地理科 (一時間)

- (一) 瀬戸内海沿岸ハ何故ニ製鹽ニ適スルカ
- (二) 左ノ地ノ讀方ト位置トヲ記セ
イ、枝 幸 ロ、撫 養 ハ、桐 生 ニ、打 狗
ホ、小千谷
- (三) 我國ニ於ケル平野及ビ温泉ノ主トナルモノ各五ツヲ記セ

○福岡縣立朝倉中學校入學試驗問題

◎算術科 (詰算)

- (1) 十五貫八百匁 十六貫二百五十匁 十三貫七百五十匁 十四貫二百匁ノ平均ヲ求ム
- (2) 5.375里ヲ里町間ニ直セ
- (3) $(6.78 \times 63 + 8.67 \times 3.7) \div 0.012$ ヲ計算セヨ
- (4) $(2\frac{17}{20} - 2\frac{4}{5}) \times 3\frac{4}{7} + 0.025$ ノ結果ヲ分數ニテ答ヘヨ
- (5) 1557ト1665トノ最大公約數ヲ求ム
- (6) 2時23分34秒 $\times 5.67$ ヲ計算セヨ
- (7) 4000米ノ二倍ヨリ鯨尺528尺ヲ引ケバ曲尺ノ幾尺トナルカ
- (8) $0.022254 \div 0.92 + 1.35 + 0.025 + 1.683 - 0.3825 + \frac{35}{56}$ ノ結果ヲ小數ニテ答ヘヨ
- (9) $9\frac{1}{3} - 3\frac{4}{11} + \frac{3}{22}$ ヲ計算セヨ

(10) 次ノ數ノ最小公倍數ヲ求ム
777.4329.819.

◎算術科 (變田)

- (1) 金參拾六圓四拾錢ヲ二人ニ分ツニ一人ノ取前ハ今一人ノ取前ノ六倍トナル様ニセントス各ノ取前如何
- (2) 三個ノ肉塊アリ甲ノ重サハ乙ノ重チノ五倍丙ノ重サハ乙ノ重サノ三分ノ一ニシテ甲丙ノ重サノ差ハ二十八斤五十匁ナリトイフ乙ノ重サヲ斤ノ單位ニテ答ヘヨ
- (3) 金百六拾五圓ヲ甲乙丙三人ニ分ツニ甲ハ乙ヨリ四拾參圓多ク乙ハ丙ヨリモ拾七圓多ク取リタリトイフ三人ノ分ケ前各何程ナルカ
- (4) 一升拾五錢ノ種子ヲ二歩ニツキ五合ヅ、三町四反七畝七歩ノ田ニマキテ六歩半ニ九升七合五勺ノトビスヲ得タリコレヲ一升拾六錢五厘ニ賣ラバ幾何ノ利ヲ得ルカ
- (5) $8.9.10.12.$ ニテ割リテ常ニ3足ラヌ様ナル最小數ヲ求メヨ

◎國語科

(一)左ノ文ノ意義ヲ書ケ

氣象は吾人の生活上に大なる關係あればこれを豫知すること極めて必要なり

(二)讀假名ヲツケ下ニ意義ヲカケ

構造巧妙なり 防禦の情況 隱見自在 一方に割據す

變態 任務 手段 衰章

(三)左ノ文ノアルトコロニ適當ナル漢字ヲ書ケ

一、エーメイなキカイをハツメイした

二、ツバメはホゴチヨである

三、言語をメイリヨに語れ

四、アッサンのフンカコーは非常に廣い

五、試験場にシヨセキをケイタイしてはならぬ

六、學校のケンチクがラクセイした

七、むら雲のたえまにホシは見えながら

夜行くソデに散るアラレかな

◎作文科 (一時間半)

(一)吾が郷里 (記事文)

(二)受験前夜の感想を恩師に報する文 (日用文)

◎習字科

忠 勇 義 烈

右四字ヲ楷行二体ニ書ケ

◎地理科

(一)神戸ト東京トノ間デ東海道鐵道ニ沿フテオル府縣廳所在地ノ名ヲカケ

- (二)イ、福岡縣ノ市ノ名ヲミナカケ
- ロ、福岡縣ノ重ナル物産四ツヲカケ
- (三)左ノ地ニツキテ知レルダケヲカケ
- イ、媽宮 ロ、枝幸
- ハ、津山 ニ、唐津

◎福岡縣立福岡工業學校入學試驗問題

(明治四十二年三月施行)

◎讀書科 (二時間)

(一)大意

イ、工業志願者に必要なる資格の第一は精確緻密なる頭腦と手と眼とを有するにあり
 ロ、勤勉貯蓄の美風は國家富強の基にあらずや

(二)讀方

- イ、端緒、價值 ロ、解剖、診察

ハ、出師表

ニ、御稜威

(三)解釋

- イ、皇室典範 ロ、需要、供給
- ハ、同化作用 ニ、淘汰、顛末

(四)書取

- イ、シウゼン、ゾウチク ロ、テンチレウイヤウ
- ハ、ギリヤウ、コウセキ ニ、テイネイ、シンセツ
- (五)熟語(各ノ字ヲ用テ熟語ヲ造ラシム)
- イ、微、微、微 ロ、辨、辯、辨

◎作文科 (一時間)

自己の目的を尋ねられしに答ふる手紙

◎算術科 (運算) (一時間半)

(1) 3073.8×4.06

- (2) $5012.95 + 46.85$
- (3) $35728 + 75 \times 32 - 13320 + 45$
- (4) $34\text{町}18\text{間}3\text{尺} - 16\text{町}26\text{間}5\text{尺}$
- (5) 4キロメートルハ我幾町幾間トナルカ
但シ1キロメートルハ1000メートル (1メートルハ我三尺三寸)
- (6) $\left(\frac{2}{5} + \frac{3}{4}\right) + \left(8 - 2\frac{5}{6}\right)$

◎算術科 (應用) (二時間)

- (一) 一日ニ八里ヅ、歩メバ六日ニテ到着スル所ヲ二日早ク到着センニハ一日ニ何里ヅ、速サヲ増スベキカ
- (二) 帽子一個ト靴一足トヲ買ヒ合計金參圓六拾錢ヲ拂ヘリ此靴一足ノ價ハ帽子一個ノ價ノ二倍ヨリ參拾錢高シトイフ各代價ヲ問フ
- (三) 一合五錢ノ牛乳ヲ本年一月七日ヨリ五月十日迄毎日一合ヅ、取ラバ總代金幾何トナルカ (但シ本年ハ平年ナリ)

- (四) 水中ニ立テタル長サ二丈ノ棒アリ全体ノ長サノ $\frac{3}{4}$ ハ水上ニアリ $\frac{1}{6}$ ハ水中ニアリ其餘ハ泥ノ中ニアリ依リテ問フ泥中ニアル部分幾尺ナルカ
- (五) 定價壹圓五拾錢ノ書籍ヲ一割引キニテ買ヒ五圓札ヲ渡セバ幾許ノ釣錢ヲ得ルカ

◎理科 (二時間)

- (一) 海水中ノ主ナル含有物三種ヲ記セ
- (二) 石鹼ノ製法ヲ記セ
- (三) 森林濫伐ノ害ヲ列記セヨ
- (四) 鐵鑛中ノ主ナルモノ三種ヲ舉ゲヨ
- (五) 寒暖計ノ種類ヲ舉ゲ其沸騰點ト氷點トヲ記セ
- (六) 遠眼及近眼者ノ用フル眼鏡ハ如何ナル種類ノ「レンズ」ナルカ之ヲ圖示セヨ
- (七) 電氣ヲ應用シタルモノ五種ヲ舉ゲヨ

◎地理歴史科 (一時間半)

- (一) 我國ト條約ヲ結ベル國名ヲ列舉セヨ

(二)左記ノ河流ニ沿ヘル最モ重ナル都會ヲ記セ

- イ、テームス河
- ロ、楊子江
- ハ、隅田川
- ニ、ダニユーブ河
- ホ、セーヌ河
- ヘ、淀川
- ト、ライン河
- チ、ミシシッピ河
- リ、賀茂川
- ヌ、ガンガ河

(三)我國北亞米利加合衆國兩國間ノ重ナル輸出品ト輸入品トヲ記セ

(四)奈良朝七代ノ天皇ヲ列記セヨ

(五)左ノ事項ニ就キ知レル處ヲ記セ

- イ、鐵砲ノ傳來
- ロ、譜代
- ハ、外様
- ニ、御朱印船

◎圖・畫科 (二時間)

指サシタル左手ヲ寫生セヨ

◎福岡縣立小倉工業學校入學試驗問題

(明治四十二年三月二十六日)

◎算術科 (第一回)

(1) $715,6946 \div 37,49$ 此ノ割リ算ヲ小數第二位ヲテ計算セヨ

(2) 次ノ式ヲ最モ簡單ナル分數ニ改ム可シ

$$1 + \frac{9}{14} + \frac{12}{35}$$

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \frac{1}{15}$$

$$1 + 0.08 \times 2 \frac{1}{12}$$

(3) 夜ノ氷ヲ晝ノ氷サノ $\frac{11}{13}$ ナルトキ晝ノ氷ヲ幾時間ナルヤ

(4) 明治四十二年三月廿一日ハ日曜日ニ當レリ來ル明治四十三年一月一日ハ何曜日ニ當ルカ

(5) 或ル數ト $8 \frac{5}{21}$ トノ三ツノ數ヲ掛ケ合シタル積ガ123480ナリトスレバ此ノ或ル數トハ

如何

以上五問題二時間

(注意) 運算ヲ明カニ記ス可シ

◎算 術 科 (練二回)

- (1) 或ル學校ノ生徒數ヲシラベタルヲ見ルニ第二學年以上ノ生徒數合計ハ第一學年生徒數ノ二倍ヨリハ三人ダケタク全校生徒總數ハ百五十八ナリト云フ第一學年ノ生徒數ヲモトム
- (2) 或ル工場二十日間ニ仕上ルベキ製作ヲサケオヒ日々八時間ヅ、之ニ從事シタルニ始メヨリ二日目ニ機械ニ損所ヲ生ジタルガ爲メニ其日ヲ合セラ三日間全ク休業セリサレドモ約束ノ通り期日違ヘザラントスルニハ其後日々幾時間ヅ、就業スベキカ
- (3) 或時毎日職工十人ヅ、ヲ五週間雇ヒテ賃錢總計百七拾五圓ヲ拂ヘリ其後賃錢騰貴シテ前ト今トハ3:4ノ割合トナルトキ參百圓ニテ毎日十五人ノ職工ヲ幾日間雇ヒ得ベキカ

- (4) 地面ニケ所ヲ各ニ二千四百圓ニテ賣リタルニ一ハ二割五分ノ利益ヲ得他ノ一ハ二割五分ノ損失ヲナセリト云フ今此損ト益トヲ差引キ勘定シテ見ルトキハ利益或ハ損失ノ金高何程トナルカ
 - (5) 甲乙丙三種ノ酒ヲ同ジ割合ニ用ヒテ平均一升八十四錢ノ混合酒ヲ造ルトスルニ一升ニシキ甲酒ハ九十錢乙酒ハ六十二錢ナルトキハ丙酒ハ一升ニシキ幾何ノ品ヲ用フゾバヨロシキカ
- (注意) 解キ方ヲ示スルニ當リ説明ヲ要スル事柄ハ其要點ヲ記スベシ
(以上二時間)

◎國 語 科 (二時間)

(一) 本居官長ハ伊勢ノ國松坂ノ人ナリ。醫ヲ業トセシガ、二十七歳ノトキ、契沖ノ著書ヲ讀ミテ、國學ニ志シ、ツイテ眞淵ノ著書ヲ讀ミテ、益志ヲ固メ、三十二歳ノトキ、眞淵ノ松坂ニ來レルヲ機トシテ、ツヒニ其門ニ入リス。コレヨリ醫業ノカタハラ、モツバラ、心ヲ國體ノ發揮ニ注ギ、歴史ニ、律令ニ、記録ニ、歌、物語ニ、日夜、寢食ヲ忘レテ、

有ル限ノ書ヲ涉獵セリ

(二)イ、淘汰。境遇。充實。危篤。豊饒。機械。遊興。

ロ、のどけさ。にじり。脚本。さながら。ねざらふ。しくく。屋號。

(三)モンブシヨウ。サイバンシヨ。イウビンキヨク。オホタドーカン。ギリシヤ。ポルトガル。ハ克蘭カイ。ダザイフ。エヒコサン。ビハコ。ロンドン。

右(一)ハ全文ノ講義(二)イハ讀方ロハ講義(三)ハ漢字ヲ充ツベシ

◎作文科

(一時間)

(三月二十七日)

わが寫眞

◎圖畫科

騎馬提燈 (毛筆、鉛筆、適宜)

◎地理科

(一時間)

(一)自然ト産業トハ如何ナル關係ヲ有スルカ例ヲ舉ゲテ説明セヨ

(二)世界ノ主ナル河流ヲ問フ、且我國ニ大ナル河流ノナキ理由ヲ問フ

(三)左ノ地名ニツキ知ル所ヲ記セ

ホンコン

ボンベイ

バンコク

チエーリヒ

マンチエスター

◎歴史科

(一時間)

(一)大化ノ改新トハ如何

(二)院政トハ如何且何帝ノトキ始メテ行ハレシヤ

(三)室町幕府ノ起因及ビ其衰亡ニ至レル理由如何

◎理科

(一時間半)

(一)空氣ハ生物ノ生息ニ如何ナル關係アリヤ

(二)物体ノ三態トハ如何ン且ツ其區別ヲ説明セヨ

(三)茶碗中ニ銅貨ヲ入レオキ之ニ水ヲ注入ルレバ銅貨ハ少シク浮上リテ見ユ其理ヲ述ベヨ

(四)次ノモノニ就テ知ル所ヲ簡單ニ述ベヨ

人生れながらにして賢なるものにあらず皆幼より苦痛を嘗めて精神を鍛練せしに由る
是猶刀劍の銳利は鍛冶の精巧によるがごとし

(二) 次ノ語ノ讀方ト意義トヲ問フ

- イ、旅装 ロ、滯留 ハ、複雜 ニ、伶俐 ホ、準備 ヘ、應接所

◎書 取

(一) 福岡農學校ハ福岡市街ヲ南ニ去ル約半里ニ在リ田圃四方ニ連リ空氣清爽ニシテ眺望亦佳ナリ

(二) 春風そよそよと吹き來りし雲雀は空に囀り蝶は花に戯る

(三) 學問は坂に車を押すごとし油斷をすればあとにもとるぞ
右ハ三度口唱シテ書取ラシム

◎作 文

注作品ヲ斷ル文

◎福岡市立福岡商業學校入學試験問題

◎算 術 科

(1) $214670 - 578 \times 356 + 78948 \div 387$

(2) $45.6 \times 2.54 + .06 \div 125 - .0024$

(3) (2里8町36間4尺 + 3里30町56間3尺) $\times 25$

(4) (12町6反7畝6歩 - 7町8反4畝15歩) $\div 3\frac{3}{4}$

(5)
$$\frac{6\frac{5}{6} - 4\frac{1}{16} \div 5\frac{1}{8}}{6\frac{1}{4} \times 1\frac{3}{5}}$$

◎算 術 科

(1) 音ノ傳ハル速サハ一秒時間ニ約330メートルナリ。今電光ヲ見テ三秒ノ後ニ雷鳴ヲ聽キ
タリ雷ハ吾人ヨリ何程ノ距離ニナルカ 但町間尺ニテ表ハセ

(2) 商人アリ穀物若干反ヲ264圓6ニテ買ヒ其ノ一部分ヲ一反6圓725ノ割ニテ賣リ80圓7ヲ得タルニ10圓02ヲ損セリ依テ残りヲ一反何程シ、ニ賣ラバ總体ニテ30圓ノ利益トナルカ又總反數幾何

(3) 1器アリ水ヲ充タシタルヤ、其電サヲ計リシニ196瓦5ニシテ水銀ヲ充タシタルヤ、計ルキハ285瓦トナルト云フ此器ノ電サ如何但シ水銀ハ水ノ13倍571.2

◎ 讀方科

(一) 左ノ文ヲ説明セヨ

- 1、學問の要は活用にあり書生モシ學びて活用することを知らずば縦合萬卷の書を記憶すとも身を益し世を益することなからんつまり生字引とを終るに過ぎざらん
 - 2、大商業家を以て自任するものはいかに内地の販路を擴張するも何ほどの事があらむ廣く外國貿易を試て己を利すると共に國益をも計らざるべからず
- (二) 左の熟語に讀假名を附し且つ説明せよ

收穫 奢侈 安堵 猶豫 影響

(三) 左ノ文中ノ片假名ヲ漢字ニ改メヨ

文明社會の實業はチシキありジユクレンありてはじめて他のキウソウに打勝ち業務のハンエイを來すべきものなり

◎ 作文科

(記事文) 師の恩 (一時間)

(日用文) 商業學校に入校を勸むる文 (一時間)

◎ 習字科 (一時間)

至 誠

困苦ハ良師友ナリ

人ノ一生ハ重荷負ヒテ遠キ道ヲ行クガ如シ

(半紙ヲ三ツ折ニシテ各欄ニ書カシム)

◎久留米市立久留米商業學校入學試驗問題

◎算術科 (豫科一年) (一時半)

- (一) 甲乙二數アリ其積ハ百九拾貳ニシテ之ニ貳拾四ヲ加フレハ甲ノ拾八倍ニ當ルト云フ各數幾何ナルカ
- (二) 五錢銀貨ト拾錢銀貨ト取交ゼテ七拾個ニシテ其價五圓七拾五錢ナリト云フ各何枚ヅ、ナルカ
- (三) 甲乙二工アリ甲ハ八日ニシテ或ル仕事ヲ成シ乙ハ十二日ニシテ之ヲ成ヌ兩人共ニ其仕事ヲ成サバ幾日ニシテ卒フベキカ
- (四) 二人ノ所持金比ベシニ甲ハ乙ヨリ貳拾圓多シ而シテ今乙ヨリ拾圓ヲ甲ニ與フレバ甲ハ乙ノ三倍ニナルベシト云フ甲乙初メノ所持金如何

◎算術科 (豫科一年) (一時間)

$$(1) \frac{5}{6} + \left\{ 2\frac{1}{8} - \left(\frac{7}{8} + \frac{5}{12} \right) \right\}$$

(2) 31556923ヲ諸等數ニ化セヨ

(3) 道路ノ修繕ヲナスニ一問ニ付貳圓五拾六錢ヲ要スル云フ然ラバ三里貳拾五町四拾八間三尺ニ要スル總費用如何

◎讀書科 (一時三十分間)

(一) キンケンをム子としてチヨチシセよ

ジュンジョをアヤマればジョーシエし難し

右片假名ヲ漢字ニ改メヨ

(二) 資産の如何にかゝはらず自己の衣食は自己の勤勞に依りて求めよこれ人間當然の務なり

右ノ文ヲ説明セヨ

(三) 模範 失敗 輕蔑 蕃殖 咽喉

右讀方ト説明トヲツケヨ (例) 健康 ケンコウ ナコトヤ

(四) 妨 防 忘 怠 因 固

右字毎ニ音ト訓トヲツケヨ (例) 學 ガク マナブ

◎作文科

我帽子

買物ヲ頼ム文

◎習字科

功名多向窮中生禍患常從巧處生

○福岡縣立福岡高等女學校入學試驗問題

◎國語科 (講讀) (一時間)

- (一)イ、恢復 ロ、證據 ハ、修繕 ニ、勞働 ホ、情況 ヘ、生活に適す
- ト、鮮明な彩色がある チ、梅檀は二葉よりかふばし
- (二)いぎりすの人「うすとする」といふ人の發明せし、蒸氣機械は其工夫、まだ餘程不完全のものであったが、これがいとぐちとなって、おひく蒸氣力の利用について研究するもの

が、出てくるよトになり、百年ばかりあとには「じえむすわ」といふいぎりす人が、ついに完全な蒸氣機關を造るよトになった

(三)春日神社の境内にはふるさ杉の木晝も暗さばかりにおいしげりて、多くの鹿その間に群れ遊べり。社殿は、壯麗にしてその廻廊には無数の金燈籠をつりたり。また社前路傍などには石燈籠さわめて多し

◎書取

(一)がらすの精良なるものは、いまだ、わが國にては、多く、造られずして、おほむね、外國より、輸入せり。くちをしきことならずや

右ノ——線ヲ附セル所ヲ口語ニ改メヨ

(二)その日は、たいそー暑い日で、乗組の人々は「どうしてしのいたらよからうか。」と苦んでゐた

右ノ——線ヲ附セル所ヲ文語ニ改メヨ

(三) romeo romeo, きしやうromeo, でんきこー, しゆーかく

きゆーにゆーをけ, きんけんちよちく

右ヲ漢字ニ改メヨ

(四) 日光陽明門はさいしき、ちよーこく、コトゴトク、めいこーノてニナリ、けつこー、そーしよく、共ニ、せいこーヲ極メタリ。よニ、ひぐらし門トモ云フハ、ひくルルマデみルトモナホアカザレバナリ

右ノ平假名ヲ漢字ニ改ムベシ

◎作 文

(記事文) 海

文語口語隨意タルベキコト普通日用ノ文字ハ漢字タルベキコト

◎作 文 (一時間)

(書簡文) 雛祭に招かれたる返事

文体、口語、文語、隨意

使用文字、普通日用ノ文字ハ漢字ニヨルベシ

◎習 字

社殿樓門善をつくし美をつくす

◎算 術 科 (計算問題)

(1) $0.0082 \times 0.06 \div 0.4$ } 二十五分

(2) $\frac{3}{10} + \frac{5}{6} - \frac{1}{3}$ } 二十五分

(1) $976352 \times 473 - 2708$

(2) $1 - 0.036 - 0.0084 - 0.421$

(3) $(3.472 \times 0.706 - 2.370232) \div 0.081$ } 三十分

◎算 術 科 (應用問題)

(一) 酒十一石五斗アリ之ヲ四斗六合入りノ樽ニ詰ムル所ハ幾樽トナルカ

- (一) 一升拾六錢ノ米七升六合ト一升拾壹錢八厘ノ麥三升五合トヲ買ヒ五圓札ヲ拂フトキハ何程ノ釣錢ヲ受取リテヨキカ
- (二) 甲乙丙三人ノ職工アリ甲一日ノ賃金ハ金五拾五錢乙一日ノ賃金ハ金五拾錢丙一日ノ賃金ハ金四拾八錢ナリ今コノ三人各十五日間ヅ、働ケバ賃金合計何程トナルカ
- (三) 周圍十五丁アル池ノマハリニ樹木ヲウ、ルニ其間ヲ五十尺トスルトキハ幾本ウ、ベキヤ
- (四) 甲乙二人ノ所持金併セテ貳拾五圓アリ甲ノ所持金ハ乙ノ所持金ヨリ四圓五拾錢多シト云フ兩人ノ所持金各何程ナルカ
- 右口述ヲ以テ左ノ意味ヲ通告ス
- 式及答ヲ確實ニ記載スベシ、但數ニ名ヲ有スルモノハ其名ヲ記載スベシ

◎地理科

- (一) 柳行李、石油、羽二重、ハ何處ノ產物ナルカ
- (二) 左ノ地名ニ就テ知ル處ヲ答ヘヨ
淡水港、足尾、有田、別府

- (三) 門司ヨリ熊本ニ至ル間ニ於テ鐵道ニ沿フ有名ナル都會ノ名ヲ問フ
- (四) 我國ニテ石炭ノ產出スル地方ヲ問フ
- (五) 我國ニテ有名ナル火山ヲ五ヶ記セ

◎福岡縣立久留米高等女學校入學試驗問題

◎國語科 (講讀) (一時半)

(一) 左の全文を解釋せよ

蜜蜂の巢は六角形の小室の數限りなく密接せるものなりこれは働蜂が腹の節より蠟の薄板を分泌しつばにませつつ造れるものなるがその構造の巧妙なることかかる小虫のわざとは思はれざるなり

(二) 左の讀み方とその意義とを問ふ

イ、遠足 ロ、遺憾 ハ、收穫 ニ、獵師 ホ、訪問

へ、天然痘 ト、指揮 チ、追賞 リ、防禦 ス、悪臭

◎書 取

左の語に漢字をあてよ

- イ、ちんれつ(ナラブル事)
- ハ、おせん(物ヲタベル時ノ道具)
- ホ、かみくづ
- ト、しよくぎょー
- リ、おーふく(ユキカヘリ)
- ロ、ちゅーや(ヒル、ヨル)
- ニ、こくるゐ
- へ、きんけん(ツトムル事トケンヤク)
- チ、でんぼー
- ヌ、さもの

◎作 文

- (日用文) 貸し置きたる書物の返却を乞ふ文 (一時間)
- (記事文) 石炭 (一時間)

◎算 術 科

- (1) $26073.95 + 79$
- (2) $10.1007 \div 2.9 + 42.6 \times 7 - 100$
- (3) 次ノ名數ヲ複名數ニ直セ
82859_分
- (4) $\left(1\frac{1}{2} + 3\frac{1}{4} - 2\frac{1}{3}\right) \div 2\frac{1}{4}$
- (5) $4562 + 2783 - 2648 + 1921 - 2352$

◎算 術 科

- (一) 竿ヲ水中ニ入ル、ニ初ニツノ三分ノ二次ニ残りノ三分ノ二入レタルニ水底ニ達シテ尙一尺残レリトイフ水ノ深サヲ問フ
- (二) 長サ四、五尺幅二、四尺ノてーぶるノ面積ヲ問フ
- (三) 三ツノ數アリ甲ト乙トノ平均ハ七五、三七ニテ丙ハ七二、五八ナリ甲、乙、丙ノ平均幾許

ナルカ

- (四) 金參百七拾五圓ヲ甲乙丙三人ニ分チ甲ハ乙ヨリ參拾圓多ク乙ハ丙ヨリ拾五圓少ク取リタ
リトイフ三人ノ分チ前ハ各何程
- (五) 0.25ノ里ハ何町ナルカ

◎地理科 (一時間)

- (一) わが國の軍港の所在地を問ふ
- (二) 銅の産地を問ふ
- (三) 對馬につき知れることをしるせ
- (四) 琵琶湖疏水とは何なるか

◎福岡縣立小倉高等女學校入學試驗問題

(明治四十二年三月)

◎國語科

- (一) 東大寺はいらか雲井にそびえて今なほ古への面影を存せり
- (二) かくては 陛下のためにつくしまつることの出來ぬのみかは父の忠義をもむにすべし
- (三) 1、道ゆく人は足を空にして狂するが如し
2、いつとてか浪の音をさかさらん

右三問解釋

(四) 1、「疾くこの藥を服したまへ」ヲ口語文ニ改メヨ

2、「私もいかなければなりませんと思ひました」ヲ普通文ニ改メヨ

(五) 供養、行在所、率先、水成岩、有名無實

右讀方及び解釋

◎書取

◎小倉高等女學校

- (3) 704072+1.24
- (4) 一貫二百三十石ヲ十五倍シテ斤石ニ直セ
- (5) 四十四里ニ十一町四間ヲ十三ニテ除セヨ

◎地理科

- (一) 四國內ノ縣廳所在地名ヲ記セ
 - (二) 左ノコトニ就テ知レルコトヲ記セ
 - イ、笠置山
 - ロ、松島
 - ハ、碓氷峠
 - ニ、信濃川
 - ホ、熱田神宮
 - (三) 臺灣ト北海道トノ名高キ港ト産物ヲ舉ゲヨ
- 此圖ニ各縣名ヲ記入シ甲乙丙丁ノ名稱ヲ問フ
(地圖別紙印刷)

○福岡縣立柳河高等女學校入學試驗問題

◎國語科

(講讀)

(一) 左ノ文ノ漢字ニハ讀方^{ヨミカタ}ノ假名^{カナ}ヲ付ケ書キ出シテアル語句ハ解釋セヨ

伊能忠敬五十歳の時家事をその子に委ね江戸に出でてあまねく曆學者を訪問し高橋東岡の門人となり勤勉すること數年にしてその奥儀を究め殊に測量の術は門人中忠敬に及ぶものなきに至れり

- イ、家事を其の子にゆだね
- ロ、あまねく曆學者を訪問す
- ハ、その奥儀をきはむ

(二) 左ノ語ノ讀方^{ヨミカタ}ト意義^{イミガタ}トヲ記セ

- | | | | | |
|-----|----|----|----|------|
| 天然痘 | 故郷 | 遺憾 | 遺言 | 蛹 |
| 光澤 | 猛獸 | 蕃殖 | 狡猾 | 無盡の富 |

◎書 取

- | | | | |
|-------------|----------|----------|---------|
| 1、アマテラスオホカミ | 2、ホーコー | 3、サラ | |
| 4、ツメ | 5、デンポー | 6、コーシクワン | 7、キソク |
| 8、セツメイ | 9、コーヘイ | 10、キンケン | 11、シグワン |
| 12、シケン | 13、ツユ | 14、ダイミョー | 15、アハ |
| 16、スギジ | 17、ギューニユ | 18、井ニン | 19、シモ |
| 20、シヨコ | | | |

は フシシユツ のたび重なることのためにその形のかはることの多いものである
クワザン つねに ホゴ せらるゝ チヨルル井トヲ をふべからず

◎習 字 科

七十餘年間の都
美術歴史の参考

◎日本地理科

- (一) 四國ニハ幾個ノ縣アルヤ其縣名及ビ縣廳所在地ヲ擧ゲヨ
- (二) 左ノ物産ノ產地ヲ問フ
イ、壘 表 ロ、萬古燒 ハ、銅 ニ、石油
ホ、漆 器
- (三) 左ノ地名ノ讀方及ビ位置ヲ記セヨ
イ、觀音崎 ロ、結 城 ハ、阿 仁 ニ、歟 澤
ホ、畝傍山 ヘ、祖 谷 ト、都 城 チ、西表島
リ、五稜廓 ス、杵 築
- (四) 福岡縣下ニ於ケル主ナル石炭産出所及ビ師團所在地ヲ問フ
- (五) 臺灣島ノ主ナル産物ヲ列擧セヨ

注意 (一) ト (二) トヲ一枚ニ
(三) ト (四) ト (五) トヲ別ノ一枚ニ書クベシ

◎算術科 (計算)

(1) 5748×39 (2) 42.65×85

(3) $30.04 - 27.15 + 9805 \times 0.072$

(4) $61236 \div 561$ (5) $34128 \div 3.6$

(6) $\frac{8}{15} - \frac{5}{15} + \frac{7}{15}$ (7) $\frac{2}{9} \times 3\frac{3}{7}$

(8) $\frac{2}{7} \times 6 \div 8$ (9) $8\frac{2}{3} \div 4\frac{1}{2}$

(10) 次ノ分數ヲ出來得ル丈小サク約セヨ

$$\frac{135}{70}, \frac{324}{2367}$$

◎算術科 (應用)

- (1) 一尺の價七錢八厘の絹二丈八尺を買ひて參圓を拂はば過金何程なるか
- (2) 玄米七石四斗七升を一俵に三斗六升づつ入るれば何俵となるか。はしたを生せば之に玄米何程をたして一俵となるか
- (3) 矢部川驛より博多驛までの鐵道三十四哩なり。一哩を十四町四十四間として計算せば其の里程何程なるか
- (4) 半紙四十八枚あり。其の七分の三を長子に興へ残りの八分の五を次子に興へば残り何枚なるか
- (5) 定價壹圓七拾五錢の書物を二割引にて買はば代金程を拂ふべきか

◎大分縣師範學校入學豫備試驗問題

◎國語科

(一)次ノ語句ノ讀ト意義トヲ記セ

イ、師傳

ロ、碌々トシテ瓦礫ト共ニ碎ク

ハ、御踐祚

ニ、稗史野乘

ホ、恢復覺束ナシ

(二)解釋

愁ニシヅムコノ心知ルカ知ラヌカ白菊ノ配所ノ庭ノソデガキニ露モ重ゲニ咲キニケリ

(三)次ノ假名ニテ書キタル語ヲ漢字ニ改メヨ

〔イ〕シュークック

〔ロ〕ミツバチ

〔ハ〕フンクワコー

〔ニ〕セイレッツ

〔ホ〕サイバイ

◎作文科

永らく病氣にて惱める友に送る文

吾が覺悟

◎算術科

(一)或人鶏卵二百個ヲ一個參錢ノ割ニテ買ヒ其内十二個腐敗シタルモノヲ棄テ之ヲ大小二種ニ分チ大ヲ一個參錢五厘小ヲ一個參錢貳厘ノ割ニテ賣リ全体ニテ參拾五錢五厘ノ利ヲ得タリ大小各幾個アリシヤ

(二)次ノ式ヲ計算セヨ

$$(1) \left(1\frac{25}{60} + 5 - 3\frac{15}{32}\right) \times 6.4 \quad (2) \left(\frac{9}{14} + \frac{12}{35}\right) \div \left(\frac{5}{6} - \frac{1}{15}\right)$$

(三)會社ハ通常半年毎ニ決算ヲナス或會社ノ配當ノ歩合年一割二分ナル時ハコノ會社ノ株券五拾圓株二十枚ヲ所有スル人ハ半年間ニ幾許ノ配當金ヲ得ルカ

(四)甲ト乙トノ二ツノ立方体ノ一邊ノ長サノ比ハ $\frac{3}{4}$ ナリ甲ノ立方体ノ體積ヲ二百立方センチメートルトスルトキハ乙ノ立方体ノ體積ハ如何、但シ立方体積ノ體積ハ一邊ノ長サノ立方ニ比例スルモノナリ

◎全本試験問題

◎算術科

- (一) 甲ノミニテハ十五日ヲ要シ乙ノミニテハ十三日ヲ要スル仕事アリ兩人共力シテコレヲナサントス然ルニ甲ハ就業後三日ニシテ私用ノタメニ二日休ミ乙ハ五日目ニ一日休メリト云フ然ラバ終業ノ日ハ豫定ヨリ幾日後ルルカ
- (二) 今年父ハ五十五才長男ハ二十五才次男ハ二十一才三男ハ十五才ナリト云フ、父ガ何才ノ時三子ノ年齢ノ和ガ父ノ年齢ニ等シキカ
- (三) 五ニテ割レバ三残り七ツニテ割レバ四不足シ十一ニテ割レバ九不足スカクノ如キ數ノ中最少ナルモノヲ求メヨ
- (四) 兄ハ十二才弟ハ十才妹ハ六才ナリ今六十九箇ノ蜜柑ヲ年齢ノ反比ニ分タントス、各人ノ取前幾箇ナルカ

◎理科

- (一) 爬虫類ト兩棲類ト區別スベキ點ヲ述ベヨ
- (二) 隱花植物ハ如何ニシテ蕃殖スルカ
- (三) イ、手ニ息ヲ吐キカクル時暖ニ感ジ吹キカクル時冷タク感ズルハ何故カ
ロ、水ノ凍ルトキ其表面ヨリ始タルハ何故カ
- (四) 炭酸瓦斯ノ性質并ニ如何ナル時ニ生ズルカ

◎國語科

解釋

- (一) 儒臣の某及び近侍の人々等百方苦心して或は婉曲に諷し或は直諫せし事たび重なりければ某氏もやうやく悟り遂に弱冠の頃には全く豹變するに至れり
- (二) 折りしもあれ畦道つたふ影黒し。「止まれ誰ぞ」。「軍の憲兵」。「狀況は」。「哨兵の誤なりき」。「さなりしが」。
- (三) 次ノ文章中正シナラザル處アラバ之ヲ訂正シ且其ノ理由ヲ述ベヨ
小鳥の聲谷間の水一として耳目を慰むる地に人は閑雅なり

◎作文

(普通文) 勇氣

◎地理科

- (一) 我邦ニテ師團司令部海軍鎮守府控訴院高等學校醫學專門學校ノ所在地ヲ列記セヨ
- (二) 長野縣ヨリ流出スル諸川流域ノ都會及物産ニツキ知レル所ヲ記セ
- (三) 世界ニ於テ最大ナル都會河流各七ツヲ舉ゲヨ

◎歴史科

- (一) 大寶令ノ制定ニツキ知ル所ヲ記シ併セテ其官制ヲ略記スベシ
- (二) 豊臣氏滅亡ノ顛末ヲ記セ
- (三) 左ノ人名ノ事蹟ヲ記セ
 - 1、水野忠邦
 - 2、上杉憲實
 - 3、林子平

◎大分縣女子師範學校豫備入學試驗問題

◎算術科

(一) 次ノ式ヲ計算セヨ

$$\frac{15}{16} \times 48 + 35 \times 10 \frac{5}{7} - \left(\frac{5}{8} + \frac{2}{3} \right)$$

(二) 次ノ利息(イロハ)ヲ求ムベシ

元金	840圓	2019圓	9800圓
期限	月10/0	年10/0	日歩1錢8厘
利息	1年2月	8月	185日

(三) 唐縮緬大幅一尺ニ付貳拾四錢ナリ今之ヲ大幅八尺、半幅五尺、四ツ割ニテ七尺ヲ買フ時

ハ代價合セテ幾何

(四)或慈善音樂會ニテ入場者ハ青色券ノモノト白色券ノモノト合セテ四百十六人アリテ此入場料總額百五十圓ナリ白色券ハ一枚五拾錢青色券ハ一枚參拾錢ナル時ハ兩種ノ入場者各幾人ナルカ

(五)大分縣女子師範學校及大分縣立高等女學校生徒總數三百八十四人ナリ今四人ヅ、一列ニ並ビ各列三尺ヲ隔テバ一分時間ニ二百十六尺ノ速サヲ以テ長三百六十三尺ノ橋ヲ渡ルニハ最初ノ列ガ渡リ始メテヨリ最後ノ列ガ渡リ終ル迄ニ幾分時間ヲ要スルカ

◎國語科

- (一)未來永劫、起草、出師ノ表、納豆、偏頗、本位貨幣、竣工、偉人、文盲、辟易
- (二)一吟してたちまち豪壯の感に打たる古今の名吟といはるゝもうべなり
- (三)爾來彼が不敵雄魂は年と共に彌々其の本領を發揮し來れり
- (四)キンベン、ナラデハ、カウナラズ、チウジツナラデハ、ミハタ、ズ、シタシムベキハ、キンベンヨ、トホザクベキハタイダナリ

◎習字

水村山郭 (楷書)
小鳥とびかふ花の中 (漢字は行書假名は適宜)

◎全第一部本科入學試驗問題

◎國語科

(一)次ノ讀方及意義ヲ問フ

- 午餐 不對等國 版圖 淘法 輔弼
- 姻族 經綸 還俗 尙武 伎倆

(二)次ノ文ヲ解釋セヨ

生くべかりしを子のために死せしなりとは誰か知るべき
旗鼓すこしもみだれず
開戦の當時にやありけん遊ばされし御製

◎書 取

我が國は土地肥沃にして耕種の農業に適せるが故に穀草の栽培早くより開けたり

◎作文 科

- (一) ひなまつりや
- (二) 草に誘ふ文

◎算 術 科

- (一) 一頁十二行一行二十五字詰ニテ頁百六十八ノ書物アリ之ヲ一頁十五行一行三十字詰ニ直ス時ハ幾頁トナルカ
- (二) 日歩壹錢七厘八月利率幾何トナルカ
- (三) 或商店ニテ福引券ノ總數一萬五千三十八枚ニ一番ヨリ逐ヒテ一萬五千三十八番マデ一枚ツツノ番號ヲ付テ其番號ノ數ノ一ノ位ガ五ナル券ニハ優等景品ヲ與ヘントス此數幾何ナルカ
- (四) 或人初ニ預金ノ三分ノ一ヲ引キ出シ次ニ五百貳拾圓ヲ預入レ次ニ當時ノ預金ノ四分ノ三

ヲ引キ出シタル殘金貳百參拾圓アリ元ノ預金總額ヲ述ベヨ

- (五) 五圓金貨ト貳拾錢銀貨トノ合計五拾貳圓アリ五圓金貨ノ數ノ十五位ハ貳拾錢銀貨ノ二倍ニ當ルト云フ各貨幾ツ、ナルカ

◎習 字

餘 寒 料 峭 (楷書)

富士の高根につもる白雪 (漢字は行書)

◎地 理 科

- (一) 臺灣ノ主ナル産業ヲ述ベヨ
- (二) 本邦輸出品中主ナルモノ三ツヲ舉ゲテ之レニ付キ知ル所ヲ記ルセ
- (三) 左ノ地名ニ就テ述ベヨ
 - イ、竹敷
 - ロ、小坂
 - ハ、若松
 - ニ、伏木
 - ホ、敦賀

9、巧妙 10、委任

◎作文

野遊びに友を誘ふ文 (日本文)
船 (記事文)

◎國語講讀

(一) 余昨年暑中休を利用して名所舊蹟をたづねついで富士登山をなししに頂上に到りしころ
颯風にはかに起りて危険甚しく大に防禦に苦しみしがやうやく下山することを得たり
(應用文)

(二) 味方少く敵多く 日は暮ればてて雨昏し はやる勇氣はわまねど 疲れし身をばいかにせん 倒るる屍流るる血 たのむ矢玉もつきはてぬ (讀本四)

◎算術科 (第一日) (二時間)

(1) $(101007 \div 2.9) + (42.6 \times 7) = 38$

(2) 農夫3人ニテ16日間ニ田地1町4反4畝歩ヲ耕ストスレバ田地4町9段5畝歩ヲ15日間ニ耕スニハ農夫幾人ヲ要スルカ

(3) 一升ノ容積ハ6482 $\frac{1}{2}$ 立方分ナリ147立方尺ノ容積ハ幾升ニ當ルカ
但小數第二位ヲテ求メ以下切リ捨テヨ

(4) 元金30圓・10箇月ノ利息ガ36圓ニナル月利率ニテ元金50圓ヨリ利息圓ヲ得ズニハ幾月ヲ要スルカ

(5) 甲數ト乙數ト和ハ57ニシテ甲ノ $\frac{2}{9}$ ハ乙ノ $\frac{5}{6}$ ニ等シ各數如何

◎算術科 (二時間)

(1) $(3\frac{1}{4} - 2\frac{1}{3}) \div (5\frac{2}{5} \times \frac{3}{4})$

(2) 12吋砲ト33センチ砲トハ其口径ニ何厘ノ差アルカ
但1呎ハ1006尺

(3) 高サ3間底ノ周圍25間12ナル圓錐ノ築山アリ其體積幾立方間カ

但圓周率ハ3.14トスベシ

(4) 甲乙二人等シク出金シテ石油48箱ヲ買ヒ其中甲ハ50箱ヲ取リタルガ故ニ乙ニ25圓60錢ヲ與ヘタリ石油一箱ノ價幾許

(5) 成工事ヲ6日間ニ成ス豫定ニテ甲乙二人ノ職工ヲ使ヒタルニ其半ヲ成シタル後甲ヲ罷メテ乙一人ニ任セタルガ故ニ豫定ヨリ四日半遅ク出来上リタリ若シ彼時乙ヲ罷メテ甲一人ニ任セタルゾニハ豫定ヨリ幾日遅ク出来上ルベキカ

(6) 木綿120反ヲ買ヒ其中40反ヲ一反60錢ニ賣リテ若干ノ損失ヲナシタルニヨリ殘ラ一反64錢5厘ニ賣リテ正ニ損失ヲ償フコトヲ得タリト云フ一反ノ原價幾許ナルカ

◎大分縣立中津中學校入學試驗問題

◎國語科

(一)紫式部の著はしたる書に、源氏物語といふものあり。五十四帖に分れたる大作にして、その筋もおもしろく、文章もはなはだ巧みなれば、天皇これを見たまひて、學識あるもの、作なりとて、大いに賞したまひき。その書は、今に至るまで、文章の模範として、多くの學者に愛讀せらる。

(二)甲、我國は、東洋唯一の立憲國なり

乙、華を去り、實に就け。

(三)甲、三大節 乙、離宮 丙、間道 丁、隱顯自在

以上三問 コーシヤク

以下別紙ニ書クベシ

(四)左の文字のよみかたを問ふ

奉行 供御 便船 排斥 度會部

莊 嚴

家 來

割 粥

稅所氏

華嚴瀧

(五)左のカタカナにて書きたる文字を漢字に改めよ

ホクチク

ホクツク

セイミツ

キケン

ケガ

ソマツ

メイワク

スキジ

パウギヨ

ハカマ

サナキ

◎作文科

(記事文) 雪

(候文) 海邊ニ散歩ヲ誘引スル文

◎習字科

天行健自

彊不息

半紙

第 號

◎算術科

(1) $(306 \times 7) + 21$ (答)

(運算)

(2) $(3.07 - 2.98) \times 0.4 \div 0.03$ (答)

(運算)

(3) $(3\frac{1}{4} - 2\frac{1}{3}) \div 4\frac{2}{5}$ (答)

(運算)

(4) $\frac{1}{4} \div$ 何ヲ加フレバ $\frac{1}{3}$ ナルカ (答)

(解式)

(5) 中津中學校ノ敷地ハ7235坪アリ何町何段何畝何歩アルカ (答)

(運算)

(6) 甲ハ梨27個ヲ、乙ハ梨35個ヲ持テリ甲乙ノ個數ヲ等シクセシニハ乙ヨリ甲ニ幾個ヲ與

◎在苑中算術

ラベキカ (答)

(解式)

(7) 受験者313名ニツキ80錢ノ紙1名ニツキ十五枚宛分與スルトキ紙代スベテ幾何ナルカ (答)

(解式)

(8) 鉛筆四打(一打ハ12本)ヲ甲乙丙三人ニ分ツニ甲ニハ $\frac{1}{2}$ 、乙ニハ $\frac{1}{3}$ 、丙ニハ餘ヲ與ヘタリ各得ル所幾何ナルカ、 (答)

(解式)

(9) 金子長之助トイフ人ハ大阪神戸間20哩ノ長途ヲ2時11分間ニ走レリ1哩平均何分何秒カ (答) (解式及運算)

(10) 450圓ヲ金アリ共三分ノ一ハ年五歩、殘リヲ年六歩ノ利ニテ貸ストキハ一年ノ終ハ何程ノ利ヲ得ベキカ (答) (解式)

◎大分縣立梓築中學校入學試驗問題

◎國語科

- (一) 大に奮發し遂に級中の首席を占む
- (二) 動物を虐待してはなりません
- (三) これ君が家事なり我何ぞあづからん
- (四) 需要あれば供給あり
- (五) こんな事とは夢にも思ひませんでした
- (一) てつびん (二) しんしんし (三) どんごころ
- (五) すずめ (六) りよりこん (七) せんたくもの (八) つつと

◎算術科

(1) 甲ノ汽船ノ速サハ毎時十二哩乙ノ汽船ノ速サハ毎時十三哩半ニシテ甲ハ乙ノ前方六哩ニアリテ共ニ同ジ航路ヲ進メリ乙ガ甲ニ追ヒツク迄ニハ幾時間ヲ要スルカ

(2) 雇人ノ賃錢男七人分ト女十八分トハ相等シ女一人分ノ賃錢ハ參拾五錢ナレバ男一人分ノ賃錢ハ何程ナルカ

(3) 額面百圓ニシキ八拾九圓五拾錢ノ割ニテ公債證書額面貳千五百圓ヲ買フニハ金幾何ヲ要スルカ

次ノ式ヲ計算ナセ

(4) $6\frac{3}{8} + 9\frac{5}{12} - 8\frac{7}{18}$

(5) $(8\frac{2}{5} \div \frac{14}{15}) \times (\frac{8}{27} \div 1\frac{1}{3})$

◎ 作文科

書物注文の端書

◎ 大分縣立白杵中學校入學試驗問題

(三月廿八日施行)

◎ 國語科 (各一時間)

(一) 暴風のために家屋のハカイは大なりしが人のホジヨをこふことなく一人かひがひしくたち働きてこれをシュートゼンしたるは尋常ならぬキンローといふべし

右ノワケヲ書キ又片假名ヲ「ホンジ」ニ改メヨ

(二) 城すでに落ち焔の天をこがすを見て「臣子の務はこれまでぞいでいさぎよく死すべし」と枕をならべて乃に伏す散りたる花のかんばしさは傳へて今に美談とす

右ノワケヲ書ケ

(三) 風はキユーをやはらび雨をハユビ植物のセイイクを助く

(四) 國內のセイムはその一部をあるダイタイにイニンしこれをしてみづから行はしむ

右ノニツハ片假名ヲ「ホンジ」ニ改メヨ

◎ 作文科

我が志望

◎習字科

天地玄黄 宇宙洪荒

◎算術科 (一時半)

次ノ問題ハ運算ト答トヲ記セ答ハコトバニテ書ケ

(1) $26.35 \div 8$

(2) $4.9 \times 0.49 \times 0.27$

(3) $4.5743 \div 1.49$

(4) $(8\frac{1}{5} + 5\frac{3}{4} + \frac{2}{3}) + 2\frac{5}{6}$

(5) $\frac{1}{16}$ ヲ小數ニ直セ

次ノ問題ハシカタノワケト答トヲ記セ

- (6) 米百五石貳斗壹升アリ壹俵ヲ四斗貳升入リトスレバ何俵トナルカ
- (7) 中學校入學志願者數昨年ハ百二十名ニシテ本年ハ百二十六名ナリ然ラバ入學志願者數本年ハ昨年ニ比ベテ何割増シタルカ

◎大分縣立竹田中學校入學試驗問題

◎算術科

(一) 次ノ分數ヲ計算セ

(1) $7\frac{1}{4} + 8\frac{5}{12} + \frac{3}{8}$

(2) $3\frac{5}{7} - 2\frac{5}{4}$

(3) $2\frac{5}{6} \times 7\frac{1}{2}$

$$(1) 8\frac{6}{21} + 5\frac{1}{7}$$

$$(2) 1\frac{1}{4} + 2\frac{7}{24} + 1 - \frac{9}{22} \times \frac{5}{6}$$

(二) 旅人アリ三日間ニ二十五里ヲ行キタリトコノ割合ニテ七十五里行クニハ幾日カ、ルベキカ

(三) 或ル年ノ始メニ於ケル或ル町ノ人口ハ一萬八千五百人ニシテソノ年ノ内ニ一千人ニツキ二十人ノ死亡ト二十六人ノ出生トアリ又他ヨリ移住セルモノ百二十人他ニ出デテ轉住セルモノ四十六人ナリト云フ一年間ニ人口ノ増加セル割合如何

(四) 父子アリ父ノ年ハ六十五ニシテ十七年前ニハ子ノ年ハ父ノ年ノ六分ノ一ナリシト云フ然ラバ今年ノ子ノ年何程

(五) 米若干アリ男一人ノミニテ食スレバ八十日ニテ盡キ女一人ノミニテ食スレバ百二十日ニテ盡クルト云フ今男二人女三人ニテ共ニ食スルトキハ幾日ニテ盡クルカ

◎國語科

(一) 左の文章の意義を解け

- 1、危き道をおかさずば、貴き寶は得らるまじ
人影見えぬはてまでも、行かばや友よもろともに
- 2、徳川家康公曰くわれに本多佐渡守あるはなほ魚に水あるが如しと
- 3、かゝる破竹の勢を以て無盡藏の富を嘗ふものは小蟲に過ぎざること實に驚嘆の外なし

(二) 左の文字の讀方を記せ

- | | | | |
|------|-------|------|------|
| 1、尊崇 | 2、昆蟲 | 3、覺悟 | 4、空想 |
| 5、挨拶 | 6、交換 | 4、供給 | 8、普通 |
| 9、専修 | 10、支拂 | | |

(三) 左の文字の意義を記せ

- | | | | |
|-------|---------|--------|-------|
| 1、防禦 | 2、隱見 | 3、晚餐 | 4、率先 |
| 5、舊蹟 | 6、納税 | 7、定期馬車 | 8、たかね |
| 9、やもめ | 10、おもかげ | | |

◎書取

1、ふしぎ。ふうぞく。しごと。うけとり。にちえう。べんきやう。ねこ。にはとり
 ほうこう。しよくにん。

2、みつばち。は。かひこ。と。おなじ。く。おほく。じんか。に。かひ。て。いつ
 しゆ。の。かちく。の。ごとくなれり。

げなん。が。もん。から。でてきて。むぎ。たはら。を。みつぐるま。や。へ。
 はこんである。

◎作文

我が村の祭典

◎大分縣立農學校入學試験問題

◎算術科

(二時間)

- (1) 或ル學校ノ一學年級ハ三組アリ其ノ生徒數乙組ハ甲組ヨリ三人少ク丙組ハ又乙組ヨリ五人少ク總數百四十八人アリ各組ノ生徒數ヲ問フ
- (2) 貳町參反五畝拾八歩ノ田地ヨリ米參拾壹石八斗六合ヲ穫ル割合ニテハ參町貳反歩ノ田地ヨリ幾何ノ米ヲ穫ルカ
- (3) 甲乙二數アリ其ノ和ハ $19\frac{24}{24}$ ニシテ其ノ差ハ和ノ $1\frac{19}{19}$ ナリ二數各々如何
- (4) 金參百圓ヲ甲乙二人ニ分チテ乙ニハ甲ノ $2\frac{2}{3}$ ヲ與ヘタリ各々幾何ヲ得タルヤ

◎國語科

(一) 左の文を解釋せよ

言語は思想を交換するに缺ぐべからざるものなれども、廣く世間に通じ永く後世に傳へんには文字を用ひざるべからず。われらは文字によりて前代の人の思想を究め現時

の人の思想を知りさらにこれを次期の人に傳ふるが故に世は層、一層と文明におもむくなり。文字は文明の要具といふべし。

(二)左の語の讀方を示せ

交換 究む 思想 要具 野蠻人
鋤 蹄鐵 鯉 炭酸瓦斯 蠶

(三)左の假名に適應する漢字を當てよ。

キンケンチヨク。ヂヌシ。コサクニン。シンシユのキシヤウ。ダウダウたるクワツ
ドウ フンレイドリヨク。

◎作文科

(一)螢狩誘引の文 (日本文)

(二)梅を看るの記 (普通文)

◎大分縣立農林學校入學試驗問題

◎讀書科

(一)事業の人は、意志の強きを要す、情にもろく、氣の毒がる性質に富み、たゞ人をいたはり過ぎて、毫も冷靜なる所なく、障害に怖れ、失敗に屈するやうにては、到底競争に堪へずして、事業は擧がらざるなり、
右漢字に讀方を附し解釋を施すべし

(二)書取

明治「イシンゴ」「シヤクワイ」に大なる「エイキョー」を與へたるは、西洋「シンソー」の「ユニユー」なり

右「」内の假名を漢字に改むべし

◎作文

農林學校の狀況を問合す文

右普通の手紙文に作るべし

◎算術科

(1) 次ノ計算ヲ行ヘ

(4) $1\frac{1}{6} + 3\frac{3}{4} - 2\frac{2}{3}$

(ロ) $(5 - 3\frac{2}{7}) \div 0.2$

(2) 果實七拾個ヲ三人ノ兄弟ニ分ツニ兄ト仲トノ比ハ5:4仲ト弟トノ比ハ3:2ナリ各ノ身
ケ前各何程ナルカ

(3) 毎時三十町ノ速サニテ毎日九時間ヅ、歩ムハ十五日ニテ行カラル距離ヲ毎時一里半ノ
速サニテ拾日間ニ行カゾニハ毎日何時間ヅ、歩ムベキカ

(4) 或ル入學試験ニ於テ受験者ノ四割ハ不合格ニシテ其他ハ皆合格シ其人數五十一人ナリ
トイフ受験者ノ數ヲ問フ

(注意) 以上各題共式運算ヲ明記シ答數ハ日本數字ニテ明瞭ニ記載スベシ

◎大分縣立高等女學校入學試験問題 (本科)

◎國語科 (講讀)

(一) 分泌

芝生

手段

残忍

筑紫

優勢

巡航

返歌

白洲

離宮

(二) 事熊の容易ならざるを察したり

朱殿玉樓老樹の間に隠見し景色いはんかたなし

(三) 枕ならべてこゝろよく刃に伏し、物語傳へて今に美談とぞ散りにし花のかんばし

(一)(二)ハ讀ミ方及意義ヲ記シ(三)ハ傍線ノ部分ノミヲ解釋セ

(四) 麥は緑に菜の花は黄に畑にか錦を織りなせり

◎作文

菅原道真

◎習字

月を待つ人
花に眠る鳥

(漢字は楷書)

◎算術科

(一) $7\frac{3}{8} + 7\frac{3}{7} + (1\frac{1}{6} + \frac{2}{3})$ ヲ計算セヨ

(二) 金千圓ヲ二人ニ分配スルニ百八拾參圓ノ差ヲ附ケントス如何ニ分配スベキカ

(三) 或生徒己ガ所有金ノ八分ノ一ニテ紙ヲ買ヒ残りノ $\frac{1}{2}$ ニテ筆墨ヲ買ヒタルニ尙殘金參拾

五錢アリシト云フ最初ノ所有金如何

(四) 上茶九斤下茶六斤ヲ買ヒ九圓ヲ拂ヘリ而シテ下茶一斤ノ價ハ上茶一斤ノ價ヨリ貳拾五錢安シト云フ各一斤ノ價如何

(五) 仕立職アリ羽織七枚ヲ四日ニ仕立テ袴五着ヲ二日ニ仕立ツト云フ然ルキハ羽織袴各百五人分ハ幾日ニ仕立テ得ルカ

◎佐賀縣師範學校入學試驗問題

(本科男子第一部共)
甲種講習科

◎國語科

(講讀)

(一) 左ノ文中ノ漢字ニ振假名ヲツケ、且左側ニ傍線ヲ施シタル部分ノ意義ヲ別紙ニ述ベヨ

土筆を贈る文

都の空は如何ばかり打霞むらん我が山里も松の白雪打解け申候。冬より此の地に引籠りしまゝ、事なしの朝夕を山の姿とあたりの人の心はへとに慰めて、今までも尙過し居り候へと文さし出さんとは二十町の遠くまで人走らせ候心苦しき、たよりの悪しきに侘びては、もとの住家に歸らんとさへ思ひ出づる折しばし候。されども此の地に参りてより頭の惱ましき事露ばかりもなく、打霞む様なりし眼さへはるりと見渡され候に、今しばらくは尙歸る事を致すまじく、悉く病なき身になりたらばと思ひかへし居候。きのふは子供引つれ近き野にて土筆を摘み申候。小川の根芹、岡の嫁菜など歌の題にせまほしき様の趣さまなく候へと、取わけこれは面白くて、手提の籠に溢る

程に成り候ひしかば、これ如何にもして御覽に供へたしと存じ幸ひ下男の忠助、けふは東京へ物買に行かせ候間、事の序めきて失禮なれども、思し許し給ふやと奉り候。入れ物も何も鄙びてあやしけれど、かゝるをこそは此の朝夕の様よと思し汲ませ給へ。あなかしこ。

(二)左ノ語句ノ讀方及意義ヲ問フ

イ、盤根錯節 ロ、備を成す ハ、繁褥の弊 ニ、輔弼の任

ホ、上知と下愚とは移らず

(三)左ノ文中ノ片假名ニ相當スル漢字ヲ括弧内ニ記セヨ

甲、シヤカウ()に於いて最も注意すべきはフンド()の情なり。ついで戒むべきはガウマン()とシット()となり

乙、ひとりベイコク()のみならず、ヤウサン()製茶及びカンシヨ()煙草のサイバイ()等も漸次ハッター()して。遂に今日のリュウセイ()を致せり

◎修身科 (二時間)

(一)學ヲ修メ業ヲ習ヒ以テ智能ヲ啓發シ徳器ヲ成就ス

右詳解スベシ

(二)「誠實」トハ如何ナル事カ。又ソレニ就キ自ら考へ居ル所ヲ記セ

◎算術科 (筆算) (二時間)

(1) 甲列車ノ長サハ五十間之列車ノ長サハ三十四間ナリ。此兩列車ガ相向ヒテ走リ其ノズレ違ヒシメテ後全リ相離ル、マデハ五秒ヲ要シ又甲列車ガ乙列車ヲ追ヒテ乙列車ノ後端ニ甲列車ノ前端ガ追付キテヨリ後之ヲ追ヒ越シテ全ク相離ル、マデニハ三十五秒ヲ要スルトキハ此兩列車ノ速サ各一時間ニ幾里ナルカ

(2) 或人鶏卵二百個ヲ一個參錢ノ割ニテ買ヒ其十二個ノ腐敗シタルモノヲ棄テ殘ラ大小二種ニ分テ大ラ一個參錢五厘ニ小ラ一個參錢貳厘ニ賣リテ全部ニテ參拾五錢五厘ノ利ヲ得タリ。大小各幾個ナルカ

(3) 或ル地ニテ數年前ニ酒一升ノ價ハ米一升ノ價ノ四倍ナリシニ其後一升ニ付酒ハ貳拾五錢米ハ貳錢高クナリタルガタメニ今ハ一升ノ價酒ハ米ノ五倍トナレリ。今一升ノ價

○佐賀縣立唐津中學校入學試驗問題

◎算術科 (二時間)

第一問

(1) 次ノ數ヲ讀メ

2380700018

(5點)

(2) $\left(3\frac{1}{4} - 2\frac{1}{3}\right) \div 5\frac{2}{5}$ ヲ算セヨ

(10點)

(3) I「キロメートル」ハ何町何間ニナルカ

(10點)

第二問

(1) $(13.504 + 10.556) \div (2.5 \times 3 + 4.5)$ ヲ算セヨ

(15點)

(2) 次ノ名數ヲ各附記シ單位ヲ單位トスル名數ニ直セ

ア. 2寸9分8厘(尺)

ロ. 1貫56匁3分(匁)

ハ. 2町3反15歩(歩)

(15點)

(3) $56789 \div 205 =$ ヲ除シ商277. 殘リ4ヲ得タリ 除法ニヨラズシテ其正否ヲ驗セ

驗セ

(15點)

第三問

(1) 或講堂ニ生徒ヲ容ル、ニ腰掛一脚ニ4人ヅツ着席セシムルバ480人ヲ容ルベシ。腰掛

(15點)

一脚ニ5人ヅツ、着席セシムルバ幾人ヲ容レラル、カ

(2) 郵便書留料ハ一箇ニ付7錢ナリ。今10枚アル封書ヲ書留トシテ送ラシニハ金何程ヲ

(15點)

要スルカ 但シ封書ノ郵便料ハ4枚又ハ其端數毎ニ3錢ナリ

(注意) 答案ハ各問毎ニ別紙ニ認ムベシ

◎國語科 (解釋)

(一) 敵軍わが城を十重に圍みて蟻の通はんすまたに見えずわが兵糧はすでにほとんどつきたりわれらは水のたえんとする池の魚にことならずこのうへは濱松におはする家康公の力を借りて敵を退くるよりほかに手段なし濱松に行き公にまみえて使のやくめを果すものはなるか

(二) 情況

靖和

現象

浪士

絶壁

◎曆學の奥儀を極む

奈良には名所舊蹟數多し

④左ノ文ノ片假名ヲ漢字ニセヨ

〔一〕 ロのオト イサマしく オキヘ向ふ 數十ソノの小舟あり

〔二〕 世々酒と ショーユ との ジョーゾーをギョーとせり

〔三〕 ダイワン セイバンの男子は ノーギョー ギョリョーを イトナみ 女子はド

キオリ物などをセイす

〔四〕 夜に ジョーじて テキカンをゲキチンせり

〔五〕 火山はオホク エンスイ形なり

〔六〕 カサギ山にアンザイシヨあり

〔七〕 リンゴ カキ ナシ スズメ ツバメ

ツル ハト

◎習字科

天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スベシ

◎作文科

神武天皇

◎佐賀縣立小城中學校入學試驗問題

◎國語科 (二時間)

(一)左ノ文ニ讀ミ方ヲツケ次ニコレヲ解釋セヨ

イ、市町村はいづれも自治團體なり

ロ、加藤清正は義侠心に富み又世務にたけたる人なりき

ハ、今は鯨も力つきて動かすなりぬ

ニ、海は無盡の寶庫といふべし

(二)左ニ文字ノアヤマリアラバタマセ

甲、蠻野なる生蕃人

乙、非常の名譽

丙、測 候 所

丁、學者に愛續せらる

(三)左ノ讀ミ方ヲ問フ

梟 帥 漉 槽

鵬 越

怪 我

蚯 蚓

鑄 型 金 網

錫

蝸

藍 綬 章

(四)左ヲ漢字ニナラセ

レントアイキ

アンザイシヨ

ヌヒモヤウ

キャハン

セ نداク

フクザツ

ル ス

◎作 文 (二時間)

(一)我が帝國 (普通文体)

(二)中學入校ヲ友ニ勸ムル文 (日用文体)

◎習 字 科 (一時間)

恭儉持已博愛及衆

右楷行二体ニ書ケ

◎算 術 科 (二時間)

(1) [イ] $5042,73 \times 20.3$ ヲ計算セヨ (運算ト答)

[ロ] $3933,228 \div 50.4$ (同上)

[ハ] $(8\frac{7}{8} - 5.75) \div (12\frac{5}{6} + 3.75)$ ヲ計算シ分数ニ答ヘヨ (運算ト答)

(2) 5時間ニ6里ノ速サヲ7時間前ニ出立シタ人ヲ 3時間ニ5里ノ速サヲ追ヒカケタラバ何時ノ間ニ追ヒツクカ(式ト説明ト答)

(3) 何ヲ215倍スレバ18.06ニナルカ(式ト答)

(4) 酒一升48錢ノト38錢ノヲ各四斗ヅ、ト水7升トヲ混シテ之ヲ一升43錢ニ賣レバ何程ノ利益ヲ得ルカ(式ト説明ト答)

(5) 買價ガ定價ノ八割ノ品物ヲ定價ニ賣レバ利益ノ歩合何程カ(式ト説明ト答)

◎佐賀縣立佐賀農學校入學試驗問題

◎算術科

(一)兵營落成式ニ費スビールヲ二千五百本ト見積ル時ハ一ダース入幾箱ヲ用意スベキカ

(二) $\frac{1}{4} + \frac{2}{17}$ ヲ簡單ニセヨ

(三)イ、 $29 \div 37$ ヲ小數ニ化セ

ロ、 0.125 ヲ分數ニ化セ

(四)農夫三人ニテ十六日間ニ田一町四反二畝十二歩ヲ耕ス時ハ五人ニテ十二日間ニハ何程ヲ耕シ得ルカ

(五)或仕事ヲ毎日八時間宛働キ二十四日間ニ成就セシメンニハ十人ヲ要スト云フ然ラバ此仕事ヲ毎日十時間ヅ、働キ六日間ニ成就セシメンニハ幾人ヲ要スルカ

◎外國地理科

(一)韓國ノ主ナル都會及港ヲ舉ゲ

(二)米國ノ物産ヲ問フ

(三)英國ロンドンニ付知ル處ヲ記セ

(四)滿洲ニ於ケル鐵道線路ヲ圖示セヨ

◎國語科

(一)左ノ文ヲ解釋スベシ

バクテリアは、ほとんど到る所に生存すれども、ことに、塵垢、汚水、腐敗物などに多し。球状のものあり圓柱状のものあり、螺旋状または、線状のものなどありて形一様ならず

(二)左ノ熟字ニ讀ミ方ヲ附セ

い、運搬 ろ、巨額 は、丁寧 に、溶解
ほ、益栽

(三)左ノ熟字ヲ解釋セヨ

い、精密 ろ、機敏 は、廻轉 に、療治
ほ、繁殖

(四)左ノ文章ノ片假名ノミ漢字ニ書キ改メヨ

象のキバはそのシツ、カタクダンリヨクありて、美しきコートクありされば種々のサイクモノを作るに用ふ

◎作文

(一)農業の樂み (口語体)

(二)養鶏を勸むる文 (候文体)

◎佐賀市立佐賀商業學校入學試験問題

◎國語科 (一時間)

(一)次の文章を解釋せよ

不正な品を賣り不當の利益を食るときは一時の利益なるが如きも終には永久の損失を來すべし

(二)次の文章中()記に字音によりて適當なる文字を入るべし

()^{ガクモン}を爲すに()^{ヒツヨ}なるものは()^{ニシタイ}と()^{ベンキヨ}と是れなり

(三)次の單語どもの讀方意義を問ふ但し讀方は文字の右側に意義はその下に書くべし

イ、分業 ロ、出稼 ハ、應用 ニ、警報
ホ、保護

◎作文科 (二時間)

(一)買物を頼む (日用文)

(二)我が家 (記事文)

◎習字科 (一時間)

高等小學三年修業

右楷書

◎算術科

次ノ結果ヲ相等右直チニ書ケ

(1) $23057 \times 5 =$ (2) $314 \times 0.6 =$

(3) $\frac{5}{12} \times 36 =$ (4) $1 \div 8 =$

(5) $3054 \div 3 =$ 以上十時間

(1) 52 104 273ノ各ニテ割リ切レル數ノ最小ナルモノヲ見出セ (運算答)

(2) 一方里ハ幾坪ナルカ (算式運算答)

(3) $7 + 0.7 + \frac{1}{2} + 4\frac{1}{3} - 3\frac{5}{6} =$ 計算セヨ

(4) 密柑15個ヲ兄弟二人ニ分ツニ兄ノ得分ハ弟ノ得分ノ $\frac{2}{3}$ ナリト云フ弟ノ得分幾何(算式運算答)

(5) 金80圓ニ月利一分五厘ニテ五ヶ月間貸ス時ハ利息幾何 (算式證明運算答)

(6) 人夫13人ニテ毎日10時間ツ、働キ8日間ニ成就スベキ工事ヲ毎日13時間ツ、働キ二日間ニ成就セシメシニハ尙幾人ヲ増スベキカ (算式運算答)
以上一時間四十分間

◎地理科

(一)九州地方ニ於ケル開港場ヲアゲ其位置ニ附記セヨ

(二)清國ト我が國トノ貿易品ヲ問フ

(三)左ノ所ニツキ知レル所ヲ記セヨ

シベリヤ
ニューヨーク

釜山浦

マセイユ

釜石

◎歴史科

- (一) 大化新政ノ重ナル事項
- (二) 承久ノ亂ノ原因結果ヲ問フ
- (三) 參勤交代トハ如何
- (四) 帝國憲法及教育勅語發布ノ年月日ヲ問フ

◎佐賀縣立商船工業學校分校入學試驗問題

◎算術科 (二時間)

(1)
$$\frac{1}{5040} + \frac{1}{720} + \frac{1}{120} + \frac{1}{24} + \frac{1}{6} + \frac{1}{2}$$
ヲ計算セヨ

- (2) 燕ノ飛ブ速サハ毎秒六千七百糎ナリト云フ此ノ割ニラハ一時間ニ何里何町何間ヲ飛ブカ 但一糎ハ一米突ノ百分ノ一ニシラ一米突ハ我ガ三尺三寸ナリ
- (3) 或ル仕事ヲ甲乙二人ニテナシテ三日間ニ其ノ半分出來其ノ後甲ノ、五日間カ、リテ出來上レリト云フ甲乙各一人ニテコレヲサバ何日カ、ルカ
- (4) 商人アリ密柑四百五十個ヲ五圓四拾錢ニテ買ヒ入レ是ヲ一個ニ付二割五分ヅ、高ク賣リタレドモ中ニ腐敗シタルモノアリタルダメ儲ケハ一割五分ナリキト云フ何個腐敗シタルカ
- (5) 重量百分中2.5ノ鹽ヲクヌル鹹水一貫目アリコレニ何ホドノ水ヲ加フレバ百分中2.0

◎理科

- (1) 動物ノ呼吸作用ト植物ノ同化作用トヲ比較セヨ
- (2) 鳥類ノ骨格ト人類ノ骨格ト最モ異ナル點ヲ擧ゲヨ
- (3) 石炭ノ利用ニ就キテ述ベヨ
- (4) 潮汐ハ如何ニシテ起ルカ
- (5) 火鉢ニ少シノ炭火ヲ入ルレバ消ヘ同時ニ多ク入ルレバ消ヘザル理由ヲ問フ

◎國語科

(講讀)

- (一) 左ノ詞ニ讀方ヲ附セヨ
 - 饗應の役 征韓の役 流石 菩薩
 - 羽振能し 愚痴を翻す
- (二) 左ノ文章ヲ解釋セヨ

イ、松樹密生し白砂青松相映じ北は渺々たる玄海の清波汀を洗ひ輕舟往來せり
 ロ、一度君の龍顔を拜し奉らん ニ、匹夫の勇 ホ、盤根錯節 ハ、芳香馥郁
 ハ、鳥合の勢 ト、雲霞の如き大軍 チ、前世の宿業

◎作文科

友人の名譽を祝する文

◎地理科

- (一) 左ノ島嶼ハ何レノ府縣ニ屬スルヤ
 - 佐渡 隱岐 小笠原島 淡路 對馬
- (二) 内國ニ於テ左ノ物産ヲ最モ多ク產出スル地名ヲ問フ
 - 石炭 米 石油 生糸
- (三) 我國ニテ人口最モ多キ都會ヲ六ツ順序ニ記セ
- (四) 釜山、釜石、バナマ、シドニー、ブタベスト、ニ付キテ知レルコトヲ述ベヨ

(五)清國ノ二大河流ヲ舉ゲヨ

◎歴史科

(一)徳川幕府大政奉還ノ略記

(二)歐羅巴人ノ始メテ來朝セシ事蹟ヲ舉ゲヨ

(三)北條時宗ノ事蹟

(四)奈良ノ七朝トハ如何

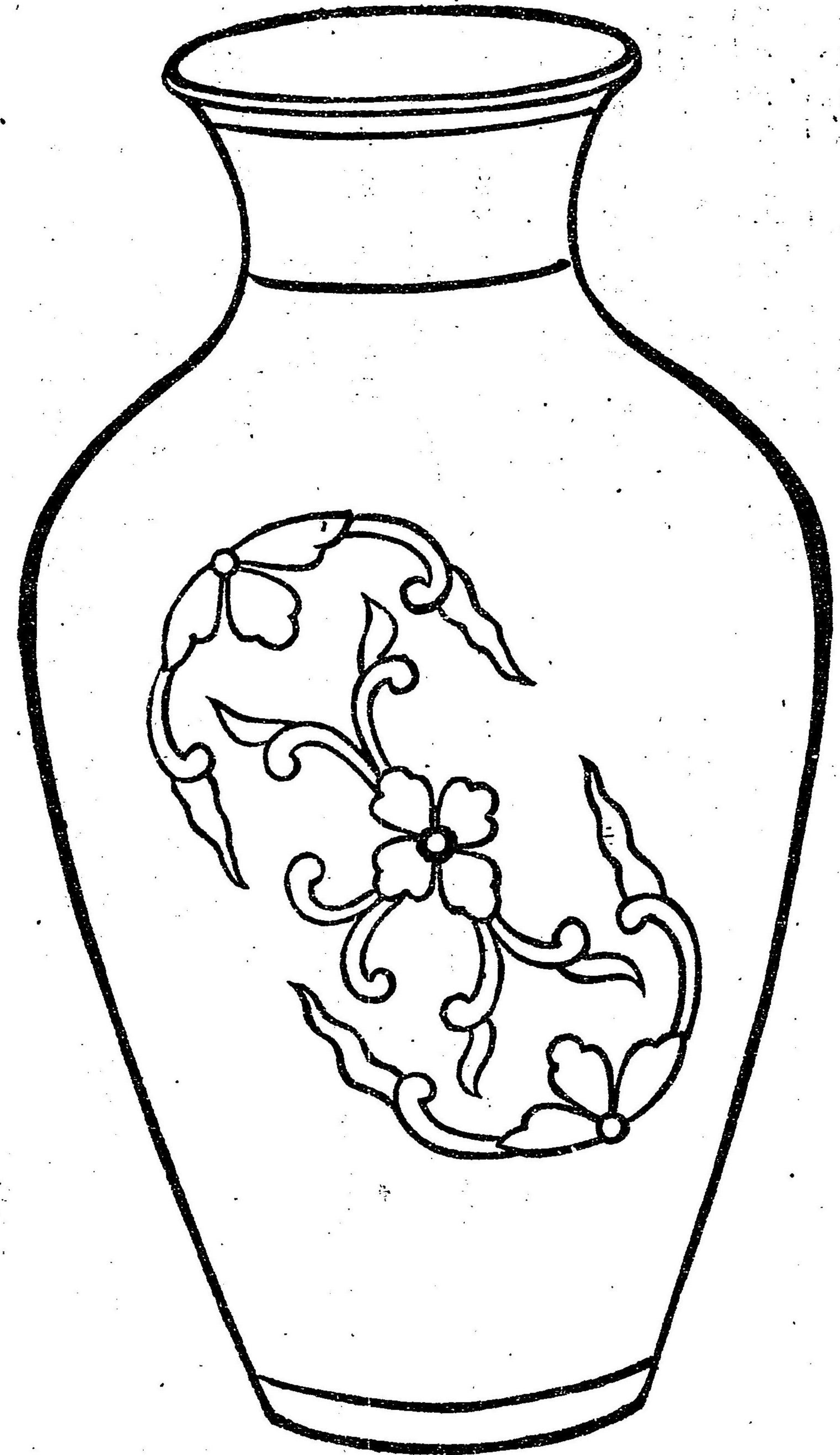
(五)イ、平安朝ノ始メハ如何

ロ、鎌倉幕府ハ何人ノ創立ナリシカ

ハ、建武ノ中興

ニ、徳川幕府中興ノ主

◎圖畫科



◎佐賀縣立佐賀高等女學校入學試驗問題 (明治四十二年四月)

◎國語科 (講讀) (百點)

(一)左の文章の意味を書け

イ、東の空はのぼのと白みゆく頃海は金の波をたゞよはし一群の漁夫もやぐれの島間より漕ぎ出でたり

ロ、婦女は館内の炊事負傷者の看護あるいは防禦工事の手傳などしてかいがいしく働きたり

○填字

左記の語を漢字にて書け

てきとー (アテハマルコト)

そーしよく (カザルコト)

みつせつ (十分ニチカズクコト)

しんく (ゴクアカイコト)

へいはく (神ニ奉ルコト)

ひながた

○摘字

左の文字の読み方と意味とを書け

情況 遺憾 推薦 翻譯 共同生活

藍綬 褒章

◎作文科

(記事文) 時計

(書簡文) 袴の裁縫を依頼する文

◎習字科 (撰題)

勤勞門を出づれば貧苦窓より入り
何番姓名

◎算術科

- (1) $(379 \times 268 - 101571) \div 387$ ヲ小數第五位迄計算セヨ
- (2) 本日(四月)二日ヨリ本年十二月三十一日マデハ何日アルカ
- (3) 大工アリ一日ノ賃錢七拾五錢ニシテ二十五日間働キ金拾參圓九拾五錢ト米三斗トヲ得タリト云フ米一升ノ代金ハ幾クラ當ルカ
- (4) 林檎一個六錢五厘ノモノ二十四個ト五錢四厘ノモノ三十八個トヲ仕入レ四拾八錢ノ利ヲ得テ之レヲ賣ラントス一個ノ賣價ヲ平均何程トスベキカ
- (5) 平方キロメートルハ何町何段何畝何歩ナルカ
- (6) 或人若干ノ金ヲ持チテ買物ニ出懸ツセ其二十分ノ三ニテ紙ヲ買ヒ残りノ三十四分ノ五ヲ以ツテ墨ヲ買ヒシニ殘金壹圓四拾錢トナリト云フ此ノ人ノ最初ノ所持合何程ナリシカ

以上六題共式運算ヲ記スベシ

◎私立成美高等女学校入學試験問題

◎國語科 (讀方)

イ、正直にして外見を飾らず氣力盛にして困難に屈せしことなし
 ロ、栴檀は二葉よりかうばしといふ諺あり
 ハ、かなたの漁家の窓よりは燈の光見え沖の小島の松の上には満月の影涼し

◎講義

- (一) したいにさびれゆきてつひには都の跡も田畑とかはるにいたれり
- (二) 兵器など備はらざりしかば有り合せたる獵銃などをとりて勇ましくいでたら晝夜警戒せり

◎摘書

- 一、三種の神器
- 二、崇敬の心
- 三、恢復

四、變遷

五、虐待

◎書取

イ、テキノダンガン
ロ、センダクモノ
ハ、テツドローセンロ
ニ、キョードウセイカツ

右假名字ヲ示シテ漢字ニ書取ラシム

◎綴方

餘興見物誘引を斷る文

◎書方

左の漢字と平假名とを左の形式により半紙一枚に書かしむ

春風温暖中
はるげしき
番號姓名

楷書

◎算術科

- (1) $(945 + 340 + 107) \times (1045 - 345) + 35$
- (2) $0.734 + 13.159 + 3.142 + 7.238 + 0.009$
- (3) $1\frac{1}{4} + 2\frac{7}{24} + \frac{4}{33} + 1 - \left(\frac{9}{22} \times \frac{2}{5}\right)$
- (4) 一駄六圓五拾錢ノ大麥二十五駄ト一駄七圓九拾錢ノ小麥十五駄トヲ買ヒ金貳百五拾圓ダケ拂フトキハ不足何程ナルカ
- (5) 五分利附額面百圓ノ公債證書五枚ヲ所有セル人一ケ年ニ幾ラノ利子ヲ得ルカ

- (6) 甲乙二管ノ水道管アリ甲管ノミ開クトキハ六時間ニシテ水槽ヲ滿ミ乙管ノミ開クトキハ八時間ヲ要スト云フ今甲管ノミ二時間開キタル後乙管ヲカヘ開クトキハ乙管ヲ開キテヨリ幾時幾分ノ後滿水トナルカ
- (7) 或人所持金ノ五分ノ二ヲ費シテ家具ヲ買ヒ其後銀行預金ノ利子七圓四拾錢ヲ受取リタルタメ參拾五圓ノ現金ヲ有スト云フ家具ニ幾何出セシカ

◎熊本縣師範學校 第一科 入學豫備試驗問題

◎國語科 (講讀) (男女トモ)

- (一) 左の語句文章を解釋し、圈點ある漢字には讀假名を附けよ
- イ、一旦[○]忿怒[○]の情起るとも、暫く[○]これを把持[○]して省察[○]を加ふれば、庶幾[○]くは過なきを得ん
- ロ、逸を以て勞に乗す

ハ、囑[○]承[○]、稽[○]紳[○]、抱[○]腹[○]に堪へざるほどの事、遺[○]憾[○]、一[○]舉[○]手[○]一[○]投[○]足[○]の勞

(二) 左の語句中傍線を施せる部分を漢字に改めよ

イ、ぞ[○]り[○]をぬぎ[○]手[○]にもつ

ロ、いしが[○]かんご[○]ふをつれて[○]病人[○]をしんさつ[○]する

(三) 次の文中の各單語を品詞に分類せよ

正直は商人の守るべき第一の徳義なるにやともすれば不正なる手段を用ひて不當なる利をむさばらんとすものありまことに歎かはしきことならずや

(注意) 講讀ト文法トハ各別紙ニ答案ヲ認ムベシ

◎習字科 (一時間) (男女トモ)

強志力行

右ノ四字ヲ左ノ書式ニ從ヒ楷行ニ体ニ書クベシ

◎國語科 (講讀) (男女)

(一)左ノ文ヲ解釋セヨ

前は蒼海渺茫として、遙に紀泉の山を繞らし、左は天井川の沙洲斗出して、紛壁、樹林の中に點じ、右は淡路島の漁家、呼べば應へんとす。顧みて鐵拐、鉢伏を望めば、御料林の老松、山上に連なり、龍蟠り、虎踞る、四面の絶景、恰もパノラマを見るが如し。

(二)左ノ語句ノ讀方解釋

膽を冷やす 然諾を重んず 蘊奥 堪能 醉生夢死

(三)左ノ語句ヲデキルダケ漢字ニテ記セ

ウリノツルニハナスナラズ。 トクチョーハッキ。 デカセギ。 キンケンチ。 チク。 ギリローバツグン

◎算術科

(1) 一數ヲ8デ割ルトモ11ニテ割ルトモ割リ切レシノ商ニハ12ノ差アリト如何ナル數ナル

★

(2) 方7寸7分深サ1尺5分ノ石油罐ヲ滿セル石油ノ重量何程アリヤ。但シ石油ノ比重ハ0.88ナリ。而シテ一升枓ノ寸法ハ方4寸9分深サ2寸7分ニシテ水一升ノ重量ハ480匁ナリトシテ計算セヨ

(3) 定價ノ一割引ニ賣ルトモ二割ノ利アル様ニ定價ヲ定ムルトキ原價3圓ノ品物ノ定價何程

(4) [イ] $(1\frac{1}{2} + 1\frac{1}{4} - 1\frac{1}{8}) \times 4\frac{1}{2} \times (3\frac{3}{10} + \frac{4}{5})$

[ロ] $(5\frac{3}{8} - 2\frac{1}{8}) + \frac{7}{8} \times 1\frac{2}{3} \div 2\frac{2}{5}$

[ハ] $6\frac{1}{6}$ 哩ハ何里何町何間何尺アリヤ 但シ1哩ハ0.4098里トシテ計算セヨ

◎裁縫科

(一) 一つ身、三つ身、四つ身、を仕立てんとするに各々普通の裁方になすときは總丈幾尺づ

しを要するか、且各々裁切身丈及袖丈の寸法を記せ

(二)二丈九尺の反物にて女羽織を裁つに仕立上袖丈一尺五寸(袖下の縫代五分)身丈二尺六寸前後身丈の差一尺とせば裁切後身丈幾何、且裁方の圖解及算法を示せ

實地

(三)各自有する所の用布(晒木綿二尺五寸)を以て男單衣の右袖を縫ふべし、袖口七寸、人形二寸、袂の丸み六分

◎歴史科 (男女共)

- (一)島原ノ亂
- (二)元祿時代ノ風俗
- (三)北畠親房卿
- (四)伊能忠敬先生

◎地理科 (男子)

- (一)奥羽ト九州トヲ比較シテ説ケ
- (二)韓國ノ略圖ヲ描キテ著名ナル山脈ト河流トヲ記入セヨ

(三)左ニ付テ知レルコトヲ説ケ

- イ、右岸ト左岸
- ロ、生蕃人
- ニ、ハンブルグ
- ホ、ニュオルリンズ
- ハ、漢口

◎地理科 (女子)

- (一)日本全國ト九州島ノ面積ヲ問フ
 - (二)東京下關間ノ幹線鐵道ニ沿ヘル市ヲ列舉セヨ
 - (三)我國ニテ石油、銅、海産物、米ヲ最モ多ク産スル地方ヲ問フ
- (四)香港、大連、パリ、シカゴ
- 右各地ノ所在及生業ヲ述ベヨ

◎作文科 (男女)

恩師の許に送る文 (候文体)

◎圖畫科 (男女)

植木鉢 (考案畫)

◎理 科 (理化) (男女共)

- (一) 電磁石(電氣磁石)ノ構造并ニ性質ヲ説明セヨ
- (二) 炭酸瓦斯(炭酸)ノ發生並ニ性質ヲ問フ
- (三) 主要ナル金屬元素ノ名ヲアゲ其ノ性質及產出ノ狀態ヲ記セ

◎理 科 (博物) (男女)

- (一) エンドオトワラビノ形態及性質ニ付其ノ異同ノ點ヲ比較セヨ
- (二) 鮎ノ身體ニ就キテ特ニ水棲ニ適シタル點ヲ舉ゲヨ
- (三) 人類ニ於ケル消化器ノ名稱及飲食物消化ノ次第ヲ述ベヨ

◎熊本縣立中學濟々巒入學試驗問題

◎國 語 科

(四十二年四月四日)

- (一) 左ノ文中ニ文字ノ誤アラバ之ヲ其右側ニ正スベシ
 - イ、蝶が飛び來て烟の葉にとまる
 - ロ、事を爲すに須序を違ふる時は成功せず
 - ハ、余は目下多時にして他人の業務を助くる暇なし
 - ニ、清正は秀吉の舊思を怠れざりき
 - ホ、危儉を免れてうれしさに絶えず
- (二) 左ノ文中、片假名ニテ書ケル部分ヲ漢字ニテ書ケ
 - イ、學校とカタイとのレンラクをはかる
 - ロ、カンナン相救ふカクゴ無かるべからず
 - ハ、昨年はコトに米のシユーカーカ多かりき

ニ、敵のコーダキによりて生じたる損所をシュエゼンす

ホ、士官は水兵をシキして艦體のドーヨーを止む

(三)左ノ文中○ノ所ニ適當ナル語ヲ補フベシ

イ、奈良は春日神社、東大寺などの○○○○數多く○○○○の参考となるもの少から

ざれば此地に○○する人多し

ロ、新に○○せられたる神殿は○○を極めたり

◎國語科

(四十二年四月五日)

(一)左ノ文字ノ下ニ其讀方ノ假名ヲ書キ附クベシ

炊事

供養

蕎麥

行宮

面影

緝

排斥

翻譯

奉行

富裕

(二)左ノ各文ノ左方ニ其意義ヲ記入スベシ

イ、細川重賢公は國內に勤儉の令を布きて産業をすゝめ學校を設けて文武を勵された

ロ、人はその職業をつとめて、正しき生活を營むべし、決して遊樂を事として、僥倖を求むべからず

ハ、名勝の地もとより少からず、されども遊覽の客ことに瀬戸内海の風景に感嘆せざるはなし

ニ、象は、その性質、溫柔にして、かつ伶俐なるが故に外國にては之を使役して農事を助けしむといふ

◎作文

(一)運動會

(二)遠地にある兄に買物を頼む文

◎算術科

(四十二年四月四日)

次ノ問題ノ運算ト答トヲ記シ、答ハ必ズ日本數字ニテ書ケ

(1) $(5432 + 987 - 6102) \times 5078 \div 785$

- (2) $52.8 \div 32 \times 0.84$
- (3) [イ] 3里32町1尺ヲ尺數ニ直セ
[ロ] 296123秒ハ何日何時何分何秒ナルカ
- (4) $\frac{80}{100}$ 及ヒ $\frac{84}{126}$ ヲ約セヨ
- (5) $\left(2 - 1\frac{3}{8} + \frac{5}{12}\right) \div 1\frac{1}{24}$

◎算術科

(四十二町四尺五寸)

- (1) 三千〇二十五ト千九百六十八トノ和ヨリ二千七百十三ヲ引キタルヲ八十五ト二十七トノ差ニテ割リタル式ヲ書ケ
次ノ問題ノ式ヲ明記シ答ハ必ズ日本數字ニテ書ケ
- (2) 清正公三百年祭五十日間ノ参拜者百萬人ノ見込ナリト云フ然ラバ平均一日ノ参拜者何程ナルカ

- (3) 或人金五圓ヲ五拾錢ノ貳拾錢トノ銀貨ニテ受取リタルニ其中五拾錢銀貨六枚アリシト云フ貳拾錢銀貨何枚アリシカ
- (4) 毎時間二十八哩ヲ走ル汽車ニテ三百三十六哩ヲ行クニ午前五時出發スルトキハ何時ニ到着スルカ
- (5) 或人ノ所有地ノ五分ノ三ハ田ニシテ反別二町三反二畝十五歩ナリ而シテ残りノ三分ノ一ハ畑ニシテ其餘リハ山林ナリト云フ畑及ヒ山林ノ反別各何程ナルカ

◎熊本縣立熊本中學校入學試驗問題

◎算術科

一本問題ハ中學算々續ト(二日共)同様ナレハ省略ス

* * * * *

◎國語科

(一)書取 口唱三回

◎熊本中學校

第一回ニ全文ヲ口唱シ第二回ニ〇ノ句迄ヲ口唱シテ書カシメ第三回目ニ全文ヲ口唱シテ誤リヲ正サシメ終リテ(二)書取ニ移ル。

(一) 留學生、技師、新聞記者、寫眞師など。三十三人をもつて義勇隊を組織し。熱心に防禦につとめたり。

(ろ) おぢいさん、一匹の驢馬に二人乗るとは。あんまりむごい、動物をそんなに虐待するものではない。

(二) 左ノ文章ヲ出來ルダケ漢字ニ直セ

がいちぢーのくじよは、そのはっせいしたるちほーのものが、いちきよーどーしておこなふでなければ、そのかいがない。であるから、せいふは、ほーりつでこれをしひ、したがないものには、そーとーのばつをくはへることにしてゐる

(三) 左ノ文ヲ解釋セヨ

吉宗の政治は實用を主として虚禮をさくるにありき。その就職の頃には風俗一般におごりに流れきはめて柔弱なりしが吉宗はまづみづから儉約をつとめ大いに武事をはげましたり

(四) 左の漢字を用ひて作り得るだけの熟語を作れ、(勇の字によりて其の例を示さば「勇氣」「武勇」等の如く他の字と結びつけて熟語を作るなり)〔注意、地名、人名、物名を除く〕

産。 護。 適。 務。 築。 陳。 良。 待

(注意) 答案ハ一問題毎ニ別々ノ紙ニ認ムベシ、
自分ノ番號ヲ記入スルコトヲ忘ルルナ、

◎作文科

(文体隨意) (一時廿分)

(記事文) 信長と秀吉

文字の書方をも採點す

(日用文) 肥後名所の繪を贈る文 (一時廿分)

◎熊本縣立鹿本中學校入學試驗問題

◎國語科

(一)左ノ假名ヲ漢字ニ改メヨ

ウサギアミ、ヤナギガウリ、テンランクワイ、キシヤチンワリビキ、トウフ、メイワク
ガクジュツケンキユウ、リレキシヨ、サツマガスリ

(二)左ノ讀方ト解釋トヲ示セ

習慣、地殻、圓錐形、獨斷、再興、薪水缺乏、戊申詔書、身代恢復、豫定の行動、命
を塵と戦ふ

(三)左ノ文句ヲ釋解セヨ

- イ、自然の美と人工の美とをかぬ
- ロ、よく人情を穿ちたる諺なり
- ハ、寒村僻地にして良師に乏し
- ニ、清廉剛毅誠忠の凝りて成たる清正公

ホ、實用を主として虚禮を避け、奢侈を斥けて儉約を務む

(注意) 第三問ハ別紙ニ認ムベシ、答案ハ凡テ明瞭ニ記スベシ

◎作文術

(一)左ノ口語文ヲ候文ニ直セ

- 一、大分暖になりましたが、御機嫌はどんなですか
- 二、唯今無事で歸りましたから、安心して下さい
- 三、むかうの名産でありますから、御目にかけます
- 四、お暇があったら、ちよとおいでくださいませぬか
- 五、いづれ其のうちにお伺ひませう

(二)左ノ口語文ヲ普通文ニ直セ

- 一、なんと誠めないでよからうか
- 二、どんなに苦しくても、半途でやめるな
- 三、男子たるもの、大に奮って勉強しなければならぬ

四、菊池の櫻がもう咲いたさうだ、あす天氣がよいなら、見に行かう
 五、自分が人に及ばないのは、天性の愚な爲であらうか。又は勉強の足らないのであ
 らうか

◎自 作 文

今 年 の 春

自作文ハ別紙ニ認ムシ

◎算 術 科

(1) 鶴ノ頭數ハ龜ノ頭數ヨリ10個多ク其ノ足數ハ合セラ140個アリト云フ鶴ト龜トノ頭數
 各如何

(2) 次ノ計算ヲナセ

$$(1) 2\frac{1}{5} + \frac{1}{15} + 3\frac{8}{9}$$

$$(2) 7\frac{1}{4} - 8\frac{5}{12} + 10\frac{2}{3} - 8$$

(3) 10992÷438ヲ小數第三位ヲテ求メ以下四捨五入

(4) 4473ト5609ノ最小公倍數ヲ求メ

(5) 或ル金高ノ $\frac{2}{3}$ ト其ノ金高ノ $\frac{4}{5}$ トノ差ハ48圓ナレバ其ノ金高何程ナルカ

但シ(1)ト(5)トハ説明ト運算トヲ要ス

◎熊本縣立玉名中學校入學試驗問題

(明治四十四年四月十日)

◎算 術 科

次ノ問題ノ運算ヲ詳記シ且答ヲ日本數字ニテ表ハセ

$$(1) 561 - 354 + 1937 + 382 - 27$$

$$(2) (308 \times 2570 + 512) \div (1304 - 532)$$

◎算術科

(3) $(5.4777 + 0.093 - 19.45) \times 0.012$

(4) 25及 $\frac{357}{546}$ ヲ26ヲ分母トスル分数ニ化セヨ

(5) $12\frac{4}{7}$ 町 $\times 5\frac{1}{4}$ — $3\frac{1}{3}$ 里 $\div 11\frac{7}{13}$ (町ニテ答ヘヨ)

以上一時間

◎算術科 (四月五日)

次ノ問題ノ式ヲ記シ簡單ニ其説明ヲナシ答ハ日本數字ニテ表ハセ

(1) 三人ノ友人連立チテ釣リニ行キタルニ甲ハ十二尾乙ハ九尾ダケ釣リタレドモ丙ハ一尾ヲモ釣ラザリシトイフ今之ヲ三人ニテ等シク分クルトスレバ甲及ビ乙ヨリ丙ニ各幾尾ヲ與フベキカ

(2) 職工アリ或仕事ニ取掛ルコト十五日ニテ其仕事ノ八分ノ三ヲ成セリトイフ同シ割ニテ仕事ヲ續クルトキハ殘業ヲ成スニ尙幾日ヲ要スベキカ

(3) 二人ノ脚夫アリ甲ハ毎時一里十八町二十四間ヲ行キ乙ハ毎時一里五十六間ヲ行ク今甲乙同時ニ同所ヲ發シテ同方向ニ行クバ三時間ノ後ニハ何程相隔タルカ

(4) 原價壹圓貳拾錢ノ帽子ニ其三割ヲ増シテ定價トナシ置キ其定價ノ五歩引ニテ賣リタリトイフ利金幾何ナルカ

(5) 清正公三百年祭ニシキ名古屋ヨリ來レル團體遊覽者ノ中男ノ數ハ女ノ數ヨリ四十一五人少クシテ且丁度女ノ數ハ五十六分ノ四十七ニ當レリトイフ男女各幾人ナリシカ
以上一時間三十分間

◎國語科

(一) 左ノ文ヲ解釋セヨ

イ、余は幾度か名所舊蹟を遊覽して人工の美と自然の美とを見たり

ロ、開關以來未曾有の大戦に勝利を得たるは全く國民の一致共同の力なり

(二) 左ノ文中ノ文字マタハツノ用法ニ誤アラバ正セ

イ、港外を警戒せるわが艦体は敵の運送船を捕獲せり

◎玉名中學校

ロ、病氣御全決の御祝として密柑一籠進上仕候

(三)左ノ文中ノ片假名ノ部分ヲ漢字ニ直セ

イ、ポーエンキヨにてセイミツにランタイをカンソクす

ロ、シホのミチヒは月とチキユートのカンケイによる

ハ、ドーブツをギャクタイするはドージョーなきシヨークなり

ニ、レンラクを通じて敵の砲臺をコーゲキす

(四)左ノ語ノ讀方ト意味トヲ問フ

イ、熾 和

ロ、割 烹

ハ、螟虫驅除

ニ、推 薦

ホ、吹 雪

ヘ、居留民

以上二時三十分間

◎熊本縣立八代中學校入學試験問題

◎國語科

(一)左ノ文ノワケヲ書ケ

イ、忠敬人となり正直にして外見を飾らず氣力盛にしてかつて困難に屈せし事なし

ロ、みすばらしい小屋をたて、娘ひとりかつこの世を送つてをるやもめがありま

した

ハ、サリトハ甚シイ變遷デハナイカ

(二)左ノ文字ノ讀方ヲ右方ニ附ケヨ

爲替、恤兵部、面影、鑄型、怪我、島嶼、

(工夫ヲ使役ス
器械ヲ工夫ス)

(習字作文
禮儀作法)

(合圖
合戰)

(普請
請求)

(大名ヲ揚ク
大名ニ仕フ)

(三)左ノ語句ノワケヲ書ケ

御製、目下、身代、最期、哨兵、むつみあふ、いらか、さびれわくるつば、すなとる

わざ

(圓)左ノ——印アルカナノ左方ニ相當ノ漢字ヲ書ケ

イ、酒とシヨ^イユとのジヨ^イゾ^イを業とす
ロ、家にはトコもなくテンジ^イョ^イもない

ハ、火山ハレツすればキケン多し
ニ、ネヅミハオリのソデをかみきる

ホ、ムギワラポーシ ジュンカンウンドー ヨージンケンゴ

(五)左ノ口語ヲ文語ニ直セ

イ、面白くはありませんか
ロ、あんまり勉強するもよくないではないか

ハ、久しくあはなかつたが大層おほきくなつた

(六)左ノ漢字ノ上又ハ下ニ他ノ漢字ヲ附ケテ一ツツ、ノ熟語ヲ組ミ立テヨ

(巨臣)ノ二字ニ就キテ其ノ例ヲ示サバ (巨大臣民)トナスガ如シ

獲獲 斤斤 枚枚 曆曆 壞壞 暑暑 肢肢

◎作文

(一)酒の害

(二)入學試験の模様を友人に知らする文

◎算術科

甲、筆答試験

(1) $(1254 + 54) \div 324$

(2) $\{(37.4 - 4.58) \times 0.76\} \div 0.18$

(3) $\left\{3\frac{3}{4} - 1\frac{1}{6}\right\} \times 2\frac{2}{31} \div 2\frac{2}{9}$

(4) $(25\text{冊}32\text{冊}24\text{冊}4\text{冊}) \times 7$

(5) 或學校寄宿舎ノ室數スベテ二十ニシテ一室ノ廣サ縦三間半横三間ナリト云フ全室ニ要スル墨幾枚ナルカ

(6) 一學生金參圓五拾錢ヲ以テ帽子ト靴トヲ買ヒシニ靴ハ帽子ヨリ八拾錢高カリシト云フ各價幾何

◎國語科 (二)

一左ノ文意ヲ本紙ノ餘白ニ解釋セヨ

ぼろそな一とは、例の如く机によりて、餘念なく法文を起草し居たるが、顔色憔悴してつねならぬ様なりしかば、「病をめる」と、問ひしに、「しかり脚氣なり」とて、其足を示す。發之を見るに、腫足ともいふ水色になりて腫れどとりたり

◎算術科

- (1) 三ツノ數アリ其和ハ百十六ニシテ乙ニテ甲ヲ割レバ三分ノ二トナリ丙ニテ乙ヲ割レバ十四分ノ九トナルト云フ各數如何
- (2) 米若干アリ今之ヲ俵ニ入レシトスルニ四斗二升俵ニスル時ハ若干俵ト二斗三升五合ヲ餘シ若シ三斗七升俵ニスル時ハ前ヨリハ二俵増シ且ツ一斗二升五合ヲ餘スト云フ依テ此ノ米ノ量ヲ問フ
- (3) 一日ニ二分二十四秒進ム時計アリ土曜日ノ正午ニ十一時五十四分ヲ指セリ次ノ火曜日

ニ此時計ガ午後二時三十分ヲ指ス時眞時ハ何時ナルカ

- (4) 世界第一ノ高峯ハひまらや山脈中ニ在リテ高サ八千八百四十二メートル(8840)ナリ此高サヲ里町間尺ニ直セ 但シ一米突ハ三尺三寸ナリ
- (5) 次式ノ答ヲ小數點以下第五位ニテ求メヨ

$$1,23456 \times 0,00896 \div 1,27 =$$

◎算術科 (二) 算題

- (1) 次ノ式ヲ簡單ニセヨ

$$\frac{17}{6} + \left\{ \frac{5}{14} \div \left[\frac{3}{4} - \left(\frac{9}{10} - \frac{4}{6} \right) \right] + \frac{2}{3} \times \frac{3}{7} \right\}$$
- (2) 生徒アリ家庭ヨリ學校ニテ一里十三町四十六間ノ距離アルトコロヲ日曜日ノ外毎日通學セリ然ルキハ三週間ニハ幾何ノ里程ヲ歩ムニ相當スルカ
- (3) 若干尺ノ竿アリ初メ其ノ七分ノ四ヲ切り次ニ八尺ヲ切りシニ尙全長ノ五分ノ一ヲ殘セリト云フ全長幾何ナルカ

- (4) 四ツノ鐘アリソノゾレニ. 四. 五. 六秒ヲ隔テラ鳴ル今同時ニ鳴リ始ムルトキ幾分間ヲ經テ四ツノ鐘ガ再び同時ニ鳴ベキカ
- (5) 成ル木ノ高サヲ測ラントシ其ノ影ヲ測リシニ二十八尺アリタリ同時ニ所持セシ長サ三尺ノ棒ヲ垂直ニ立テ其ノ影ヲ測リシニ一尺八寸アリシト云フ其ノ木ノ高サ何程ナルカ

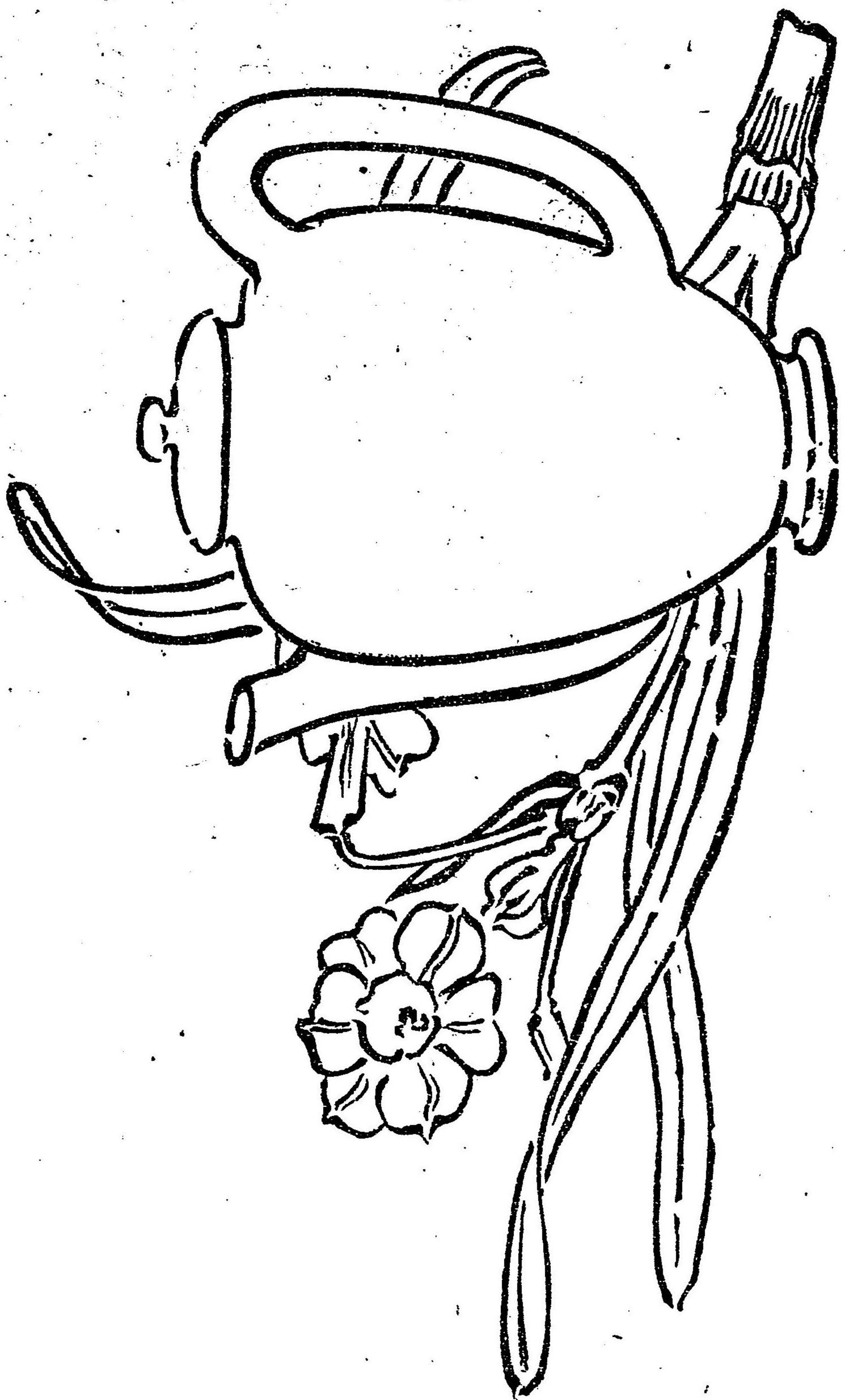
◎地理歴史科 (一時間)

- (一) 我國著名ノ石炭産地五ヶ國ヲ記セ
- (二) 門司、マルセイユ間ノ航路ニ當ル貿易港五ツヲ擧ゲヨ
- (三) 左ニ就キ知レル所ヲ述ベヨ
 - イ、御朱印船
 - ロ、織田信長
 - ハ、吉田松陰
 - ニ、本居宣長
- (四) 王政復古トハ如何

◎理科 (一時間)

- (1) 軟水ト硬水トノ別ヲ述ベヨ
- (2) 左記ノ元素ノ性質ヲ述ベヨ
 - [イ] 酸 素
 - [ロ] 水 素
 - [ハ] 鹽 素
- (3) 輕氣球ノ構造及ビ其ノ上昇スル理ヲ述ベヨ

◎圖書科



◎熊本縣立熊本農業學校入學試驗問題

(高等小學校ヲ卒業セザルモノハ全部
其他ハ讀書、算術、作文ノ三科)

◎修身科

一公徳トハ何ゾ例ヲ擧ゲテ説明セヨ

◎地歴科

- (一)汽車ニテ熊本ヲ發シ東京ニ至ル迄ニ通過スル都合ノ大ナルモノヨリ順ヲ逐フテ七ヶ記セ
- (二)都會ハ多ク如何ナル土地ニ成立スルヤ
- (三)徳川時代ノ旗本トハ何ゾヤ
- (四)二宮尊徳ハ今ヨリ凡何年前ノ人ナリヤ且ツ其事蹟ヲ述ベヨ

◎理科

- (一)植物ノ同化作用ヲ説明セヨ
- (二)動物ノ保護色及ビ警戒色トハ何カ

◎熊本農業學校

- (三) 朝露ノ結ノ理由ヲ説明セヨ
- (四) 元素トハ何カ其例三ツヲ擧ゲヨ

◎算術科

- (1) $(14 \times 25 - 9 \times 36 + 4324) \times (230 + 112 + (376 + 42) \times 4)$
- (2) 甲乙兩汽船アリ其ノ速サ甲ハ12節乙ハ10節ナリトス今此ノ兩汽船ガ同時ニ同港ヲ發シタルニ同一ノ港ニ甲ハ乙ヨリ三時間早ク着シタリト云フ兩港ノ距離如何
- (3) 甲乙ノ學生アリ同時ニ同ジ本ヲ寫シ始メ或ル時間ノ後其ノ速サヲ比較セシニ甲ハ乙ニ遅ルルコト100字ナリ之ヨリ更ニ三時間寫シテ再ビ比較セシニ甲ハ乙ニ遅ルルコト250字ナリト云フ然ラバ最初ニ比較セシハ寫シ始メヨリ何時間日ナリシカ
- (4) 成人所持金ノ $\frac{1}{8}$ ヲ費ヤシ又其殘リノ $\frac{1}{4}$ ヲ費ヤシタルニ殘金60圓ナリト云フ元來何程所持セシカ
- (5) 池中ニ棒ヲ立テシニ泥ノ中ニ入ルコト7寸5分水中ニアルコト1尺6寸5分ニシテ水上ニ

アルモノハ全長ノ $\frac{2}{5}$ ニ當レリト云フ棒ノ全長如何

- (注意) (一)ハ運算及答(二)(三)(四)(五)ハ式、運算及答ヲ示スベシ

◎作文科

- 初物を贈る文 (日用文体)
- 忍 耐 (記事文体)

◎習字科

- 惜花春起早愛月夜眠遲
- 右楷行二体ニ書スベシ

◎國語科 (書取)

田舎にては、都會の如き、繁華もなく、又、都會の如き便利もなし、されど、その生活の心安さし、その山水の眺の清さし、その人情の淳朴なると、その空氣の清爽なるとは都會

に求めがたき寶なり

右一句ヲ二唱シ書取ラシム

○熟語

思想を交換す

活字鑄造す

技術は未熟なり

氣象を觀測す

幾多の變動あり

性質の特徴

繁殖の神速

豊饒なる土地

貯蓄の心深く

徳行を表彰せり

右意義ヲ解スベシ

開鑿

障礙

緩慢

吝嗇

看護

危篤

堆積

慘憺

結核

塵埃

右漢音ニテ讀方ヲ附スベシ

鎧の着初

御暇申す

額の刀傷

鶯の初音

春の日和

庭の垣根

居眠をする

寢間の襖

眼鏡の曇り

齒脱げ落ち

右國音ニテ讀方ヲ附スベシ

◎熊本縣立球磨農業學校入學試驗問題

◎讀書科

(一)左ノ漢字ニハ悉ク讀假名ヲ附シ○○ノ所ニハ漢字ヲ以テ書スベシ

旅行して他郷に遊び名勝の地山水の佳境に臨むは人生の樂事なるのみならずまたこれによりて良心を感じ起し鄙吝の念をあらひすゞくことを得べくげにわが徳をすゝめわが智をひろむるよすがとなるものなり

(二)左ノ意味ヲ詳シク書ケ

すべて勝地佳境に遊びて見聞せることはたゞに一時の耳目を悦ばしむるのみにあらずよく忘れぬ記憶をわれらの胸にとめて長き歳月を経てもその時のありさま思ひ出でられその樂まことにきはまりなきものなり

(三)左ノ假名ヲ漢字ニテ書ケ

ピハコスイ。シヨールガイ(サシサハ)ポーセキジギヨール。クワツバンデンシユージョ。

◎球磨農業學校

ノーシヨームシヨ。スーミツコモンクワン。トーコーキネンキョーシンクワイ。
ホツキゲンタク

(四)左ノ意解ヲ求ム

隙 隴

統 治

立 憲 國

安 寧 秩 序

敷島の大和心を人間は、朝日に匂ふ山櫻花

素 焼

響 影

紹 介 者

敬神勳王

翻 譯

(五)左ニ誤字アラバ正セ

候爵閣下

註在巡查

勇横遇進

奮發勉勵

幼燈機誠

貿易横帳

教盲品展覽所

物價騰貴

火災保儉

建築修膳

◎作文科

(一)花笑ひ鳥歌ふの時來れり

右記事文体

(二)病床にありて入學期に後れたる友人を慰むる文

右書翰文体

◎算術科

(一)大小二數アリ其和ハ百ニシテ其差ハ二十四ナルキ二數各如何

(二)某數アリ其三倍ニ二十四ヲ加ヘタルモノハ其ノ五倍ヨリ六ヲ減ジタルモノニ等シ某數ヲ問フ

(三)富士山ハ海拔三十四町三十七間五尺ニシテ新高山ハ一千三百四十五尺ナリ問フ新高山ハ富士山ヨリ幾尺高キカ

(四)人六人ニテ十八日間ニ若干坪ノ草ヲ刈レリ今之レヲ刈ルニ二人減セバ幾日ヲ要スルカ

(五)次式ノ値ヲ求メヨ

$$1\frac{1}{17} \times \left(1 - \frac{64}{81}\right) + \left(\frac{1}{12} + \frac{5}{70}\right) + 1\frac{3}{8}$$

◎熊本縣立阿蘇農業學校入學試驗問題

◎算術科

(一) $\left(\frac{9}{35} - \frac{5}{42}\right) \times \left(2 + \frac{1}{3} + \frac{1}{4}\right)$

(二) $0.12345 + 0.0127$ 本數第三位ヲ求メヨ

(三) 牛十五頭馬十三頭アリ牛ハ一日ニ麥三升馬ハ一日ニ三升五合ヲ食スト云フ然ラバ一年ニハ幾何ノ麥ヲ食スベキヤ

(四) 茲ニ三町五反八畝歩ノ森林アリ最初一町歩六千本宛植樹セシニ其内二反三畝十五歩ハ山火事ノ爲焼失シ其殘部ハ又干魃ノ爲三割枯死セリト云フ殘立木ノ本數如何

(五) 農夫廿四人ガ毎日十時間宛十五日間ニ若干ノ荒地ヲ開墾セリ此ノ割合ニテ六十人が毎日八時間宛働カバ同面積ノ荒地ヲ開墾センニハ何日ヲ要スベキヤ

◎國語科

(一) 左ニ舉ゲタル單語ヲ意味ノ通ズル本字ニ書ケ

1、ほまれ

2、うはべ

3、たべる

4、あなた

5、なざる

6、かきね

7、きもの

8、ぐんじん

9、ていねい

10、しんせつ

(二) 左ノ本字ニ讀假名并ニ解釋ヲ附ケヨ

1、約束

2、赤心

3、同胞

4、勤勉

5、登校

6、汲む

7、夜更けて

8、花咲く

9、講堂

10、家産

(三) 左ノ各項ノ單語ヲ結び合セテ文ヲ作ル

姉上、届い、た、手紙、讀む、ゆうべ、の、を、とり、出して、

(四) 蝶、築山、追ひ、めぐる、を、ながら、

(五) 左ノ本字ニ讀假名ヲ附ケ全文ヲ解釋セヨ

つら／＼當世の狀況を按するに節儉の美風は漸次に廢れ華奢の弊風はますます盛ならんとす

◎作文科

入學試験ノ成績ヲ父母ニ通知スル文

◎習字科

盡人事待天命 (楷書)

◎熊本縣立商業學校入學試験問題

◎算術科 (第一回) (一時二十分間) (四月四日)

(1) 次ノ分数ノ内最大ナル數ヲ見出セ

$$\frac{67}{72}, \frac{35}{36}, \frac{53}{54}$$

$$(2) \left(3\frac{5}{8} - 1\frac{5}{6}\right) \div \left(\frac{7}{10} + 1\frac{3}{5}\right)$$

(3) $987.65 \times 43.2 \div 3.86$ ヲ小數點以下三位ヲ出スベシ

(4) 九州ノ面積ハ $2617\frac{27}{50}$ 万里, 四國ノ面積ハ $1180\frac{67}{100}$ 万里ナリ九州ハ四國ノ何倍ニ當ルカ

但小數點以下二位ヲ出スベシ

(5) 汽車アリ70哩ヲ2.55時間ニテ行クト云フ此汽車378哩ヲ行クニハ何時何分ヲ要スベキカ
(注意) 1. 2. 3ハ運算ト答トヲ明ラカニ示シ, 4. 5ハ式ト答トヲ示スベシ

◎算術科 (第二回) (一時二十分間) (四月五日)

(1) 午前6時ヨリ正午迄ニ $5\frac{1}{2}$ 里行ク割ニテ午後1時ヨリ5時迄ニ何里何町行カルカ

(2) 定價30圓ノモノヲ1割8歩引ニテ賣レバ賣價何程ナルカ

(3) 南北兩倉中ノ米ヲ檢シタルニ南倉ニハ155俵, 北倉ニハ179俵アリ今兩倉ノ俵數ヲ均シクセシニハ北倉ヨリ南倉ヘ何俵移スベキカ

(4) 或動物園ノ入園料ハ小供1人分ハ大人1人分ノ $\frac{2}{3}$ ナリ或日ノ入園者ハ大人357人, 小供

126人ニテ入園料16圓35錢ナリト大人、小供各1人ノ入園料如何

(5) 甲ハ300圓ヲ9ヶ月間、乙ハ140圓ヲ11ヶ月間、丙ハ200圓ヲ10ヶ月間出金シテ商業ヲ爲シ利益金234圓ヲ得タリト各1人ノ分前如何

(注意) 以上五題共式ト答トヲ明カニ記スベシ

◎國語科 (讀方)

第一問 左ノ漢字ニ讀方假名ヲ附ケヨ

1、藍綬褒章 2、關所 3、捕獲 4、天井

5、死骸 6、遠淺 7、兵糧 8、短艇ヲ漕グ

9、様子 10、符牒 11、侵蝕 12、瑞穂ノ國

第二問 左ノ語句ノ意義ヲ述ベヨ

一、染工 二、率先 三、御廟所 四、消息

五、間道 六、端緒 七、漢籍 八、空想

九、月ノ盈虧 十、コトワリナルカナ 十一、命ヲ塵ト戰フ

十二、事態容易ナラズ 十三、近況 十四、ウナダル

第三問 左ノ語句ヲ漢字ニ直セ

一、ルスパン 二、キャハン 三、ロソク 四、カヂヤ

五、ユイゴン 六、ケンビキョー 七、ギゲイラセンシユース

◎作文

我が家庭の有様

◎熊本縣立高等女學校入學試驗問題

◎國語科 (五十分間)

左の全文を解釋し、且、左傍に線をひける文字に、讀みかなを附けよ

(一) 琴、三味線より、插花、茶湯にいたるまで、巧なりとも、はた、博物、地理に精しくとも、煮焼、洗濯、掃除、裁縫など、人の手をわづらはさば、女子のはちこれに過ぎたるものなかるべし

(二) 兵士は、病床にありて婦人を罵り、懇切なる看護をこぼみけり。されど、婦人はいささがもいとふことなく、心を盡してねんごろに介抱せり

(三) 左の線をつけたる假名を、漢字に改めよ

シューカク	レンラク	キシヨウダイ	ギシキ	リップ
コーサイ	ゴブサタ	トクベツ	ケンゴ	コキユ
シンジヨ	イトマゴヒ	チシキ	ロードー	

ザイサンヲセイリス

セイシンノソーカイヲオボエ

(四) 左記の漢字の右傍に讀方のかなをつけ、且、下に解釋を記せ

目下多事	泥中の蓮	意外	飼養	參詣
周圍の風景	鮮明	彩色	良薬は口に苦し	破壊

◎作文

藝 儉

◎算術科 (一時二十分)

注意 (3) (4) (5) ハ式運算答ヲ記スベシ

(1) $(459+15 \times 17) \div (406-389)$ ヲ計算セヨ

(2) $5\frac{1}{5} \times 4\frac{3}{8} - \frac{5}{24} \div \frac{7}{18}$ ヲ計算セヨ

(3) 或商人鷄卵三百五十個ヲ一個壹錢八厘ヅ、ニヲ買ヒスレシニ其中十八個ハ破損シテ七

- 個ハ腐敗セリ然ルトキハ鶏卵一個ヲ何程ニ賣ラバ損益ナキカ
- (4) 金貳千八百七拾圓ヲ甲乙丙三人ニ分ツニ甲ニハ其七分ノ三ヲ與ヘ乙ニハ甲ノ得分ノ三分ノ二ヲ與ヘタリト云フ丙ノ得分幾圓ナルカ
- (5) 甲乙二人アリ其体重甲ハ十貫四百匁ニラ乙ハ34.8「キログラム」ナリ甲ノ体重ハ乙ノ体重ヨリモ幾匁重キカ但四貫目ハ十五「キログラム」ナリ

◎算術科 (一巻二十八)

注意 (1) (2) (3)ハ運算 答 (4) (5)ハ式運算 答ヲ示セ

- (1) 次ノ式ノ計算ヲ行ヘ
 $(1031 - 85.85) \times 8 \div 13$ (小數三桁ヲ求め以下四捨五入)
- (2) 木綿ニテ幅五幅長五間ノ幕ヲ作ラントス鯨尺ニテ幾尺買ラベキカ
- (3) 玄米四斗ヲ舂キテ白米三斗八升ヲ得タリ舂耗ノ歩合如何
- (4) 株簿ハ三個ニツキ拾錢密柑ハ七個ニツキ拾錢ナリ今各二十一個ヅ、買フトキハ其價合計何程ナルカ

- (5) 成人縮緬三尺ト木綿縮一端(二丈八尺)ヲ買ヒテ五圓七錢ヲ拂ヒタリ然シテ縮緬ノ總價ハ木綿縮ノ總價ヨリ幾錢高シト云フ各一尺ノ價如何

◎宮崎縣立宮崎中學校入學試驗問題

◎國語科

(一) 兵糧したいに乏しくなつても援軍が見えないるすがの豪傑もしばらくはとほりにくれて
 をった

(二) 事態容易ならざるが故にわが國は優勢なる艦隊を組織して敵の要塞を攻撃せしむ

(三) われわれこのころは紀律ある生活になれて互に缺點を補ひ學業を勵み居り候

以上解釋

(四) 左の語を漢字にて書き直せ

一、セイシジャー

二、ハカマ

三、ッゴ

四、ケンビキニー 五、カイキニー

(五)左の語の意味を述べよ

一、行在所 二、行倒 三、共有の寶藏

四、委任 五、便船

◎作文

このころまゝし或人の話

◎算術科

- (1) $405.6474 \div 5.79$
- (2) 6.957×4.63
- (3) 570メートルハ何町何間何尺ナルカ
- (4) $\left(\frac{1}{3} + 10\frac{1}{2} + 2\frac{5}{6}\right) \div \left(9\frac{1}{2} - \frac{5}{7}\right)$
- (5) 成人東西南市ノ間ヲ旅行セシニ其四分ノ三ハ汽車ニテ其二十一分ノ四ハ馬車ニテ行キ

残り十五里ハ步行セリト云フ南市ノ間ハ何里ナルカ

- (6) 或ル人牛若干頭ヲ一頭ニツキ八拾五圓ヅツニ賣リ又牛ノ頭數ノ二倍ノ半ヲ一頭ニツキ拾五圓ヅツニ賣リ合セラ三千四百五拾圓ヲ得タリト云フ此人ノ賣リタル牛ハ何頭ナリシカ

◎宮崎縣立都城中學校入學試驗問題

◎算術科

(1) 次ノ式ノ計算ヲセヨ

(イ) $\left(1\frac{1}{4} \div 2\frac{7}{24}\right) + 1 - \left(\frac{9}{22} \times \frac{2}{3}\right)$

(ロ) $(57.8 \times 9.9) \div 2.5$

- (2) 自宅ヨリ十八町五十間アル學校へ通フ生徒アリ。此生徒六十日間ニハ學校ニ往復スルニヨリテ、總計何程ノ道ヲ歩クカ

- (3) 日々十時間ツツ働ケバ二十四日ニテ成シ得ル仕事アリ日々七時間半ツツ働カバ幾日ニ成シ得ルカ
- (4) 金七拾壹圓五拾錢ヲ以テ一反貳圓貳拾五錢ノ反物ヲ買フキハ幾反ヲ買ヒ得テ殘金幾何トナルカ
- (5) 一個壹錢參厘ノ鶏卵二百七十個ヲ買ヒ來リシニ途中誤リテ二十個ヲ破損セリ然レニ此殘リヲ賣リテ四拾九錢ノ利ヲ得タリト云フ。一個ノ賣價何程ナルシカ
- (6) 甲ハ百圓ノ品ヲ一割ニ分ノ利ヲ得テ乙ニ賣リ乙ハ百圓ノ買價ノ一割五分ノ利ヲ得テ丙ニ賣リタリ乙ノ利幾金幾何ナルカ

◎ 國語科

左ノ文章ヲ解釋セヨ

- (一) 彼れの衰弱したる容貌を見れば如何に勉學に餘念なかりしかを想像するに餘りあり
- (二) 外國人を排斥する様容易ならずするまじかりしかばさりとはいまゝしき事かなとて之れを説きよとしぬ

(三) 才鈍ければ心を傾け考を盡し力のかぎり是非を計りて然る後手を下す故に後悔すること稀なり

◎ 書取

左ノ文中片假名ヲ漢字ニ直セ

- (一) ハカマの|スンを下し|キヤハンをヌギて|しばし|キョケイす
- (二) ウスア|キイロの紙に|メンミツに|インサツせる|文字|明らかに|ミトめ|かぬれば|ローソク|の火に|照しぬ
- (三) ヒフは|アセや|アブラ|などにて|アカつ|けば|ユアミ(ヨク)|し|衣も|センタク|すべし

◎ 摘字

左ノ語ノ讀方意義ヲ書ケ

精通	寓居	紹介	慘狀	良圃
分泌	遠卷	豫報	遠淺	迂廻

◎ 作文

我が學校 (記事文)

◎ 郡城中學校